臺灣日日新報 夕刊
七月二十四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

天下之銘酒 白雪

北支で策動すれば 斷乎たる決意を示す 陸軍中央部の方針

【東京二十四日發】北支の形勢は漸次平靜に歸しつつあるが陸軍中央部としては今後の態度に關し左の如き方針を堅持してゐる、即ち
冀察當局の申出に依る解決便法を支那側が果して完全に實行する誠意ありや否やが今後に殘された問題で我方としてはこれが實行如何を嚴重監視する必要がある、而して今後南京政府にして今回の現地解決主義の眞意を曲解して依然北支に藍衣社其他の排日諸機關を潛入せしめ蠢動せんとする如き態度に出る場合はこの時こそ東亞の禍根一掃のため斷乎たる決意を示す時であるとして南京政府の態度を嚴に注視し情勢の推移を監視しつつある

政府が聲明發表 國民の擧國支持を感謝し 今後の覺悟について希望

【東京二十四日發】我が北支駐屯軍と冀察當局間に十九日成立した現地協定の内容は二十三日午後陸軍省より發表したが、今次事變勃發以來我が全國民は擧國一致の實を示し北支に於ける我方の立場を有利に展開せしめつつあり、既にその結果として今や事態は稍小康を得るに至つた、依つて政府は全國民今回の愛國的な支持を感謝し今後國民としての時局に處する態度と覺悟につき更に政府の希望を闡明せる聲明を行ふこととなり二十四日の閣議で右趣旨を決定し風見書記官長談の形式で直ちに聲明する筈

全面的衝突か否か 中央軍の撤退か否かにかかる

【北平二十三日發同盟】現地協定成立に依り北支當面の危機は一應緩和されたが北支事變の今後を決定する重要原因となるものは
一、冀察當局が日本に與へたる約諾實行の如何
一、河北省内に侵入せる中央軍の動向
一、冀察及び北上中央軍に對する南京政府の働きかけ如何
一、冀察當局の南京政府並に中央軍に對する態度
一、南京政府の一般的對日外交並に軍事上の動向
等にあるがこれらは何れも相互的因緣關係を有し、殊に冀察當局の約諾實行如何は今後事態の發展の核心をなし、冀察側がよくこれに善處することが事變解決の直接的キーポイントであるが、同時に中央軍が河北省から撤退するか否かその今後の動向こそ日支の全面的衝突か否かを決する重要點でありこれに對する南京側の出様が特に注目される

衝突を避ける妥協方針決定 蔣がさうした事情

【上海二十三日發同盟】蔣介石は南京漢陽後方部、國民政府、軍委の首腦部と種々協議した結果、現地解決方法を認める日本軍との衝突を極力回避する妥協方針を決定したが、第二段の問題として各方面とも日本軍前線部隊の撤收如何を要求してゐる、蔣介石が遂に妥協策に決定した理由は左の如し
一、國際關係に關する在外大公使からの報告が不利なこと
二、英米兩國として極めて消極的なること
一、上海支那財界の有力な反戰論が張公權、吳鼎昌を通して國民政府に傳へられたこと
一、中央軍の戰備不充分なること
一、中央集權化の過程には依然幾多の矛盾が殘存し大小不平軍閥の整理が未だ完了してないこと
而して最大關心事は日本軍が何應欽協定に基づき中央軍の北上部隊の撤收を要求する場合の對策及び北支今後の政治的動向にあり國民政府が大掛りな謀略工作をしたことも全くこの第二段の局面に備へる對策であると見られる

馮治安軍の撤退 僅に一割位 約諾實行方を促進

【北平二十三日發同盟】松井特務機關長並に大佐は二十三日午後五時三十分進德社に宋哲元を訪問し北平城内及び前線部隊の速かなる撤退完了を促すとともに約諾の各條項に取り實行方を促進した
◇
【北平二十三日發同盟】第三十七師馮治安軍の撤退は二十三日午前十一時西苑車場發の第四十四列車までに第三十七師全部の一割位である

對日即戰を馮玉祥力說

【上海二十三日發同盟】馮玉祥は二十三日午前十一時廬山から急遽南京に歸還して蔣介石と會見、北支時局に關し自己の所見を具申した、馮玉祥は持論の抗日決議に一層拍車をかけた強硬論を強調し對日戰爭を決行すべしと蔣介石の決

衆議院も成立 二十五日に開院式 二十七日から本格的議事

【東京二十四日發】二十四日の議會は貴族院は休會、衆議院は午前九時までに各派議員續々登院本會議場に參集、小山、金光新任正副議長の披露あり、之に對し年長者筒井竹太郎氏（民政）の祝辭あつて一旦休憩、各部で夫々部長理事の互選を行ひ再び議場に參集し右結果の報告あり、ここに衆議院は成立を告げて散會した、依つて小山議長は直ちにこの旨政府並に貴族院に通告したので茲に第七十一回特別議會は愈々成立した、斯くて成立に至るまでの手續を完了したので二十五日畏くも天皇陛下の臨御を仰いで開院式が擧行せられ、二十六日は貴衆兩院とも全院委員長並に常任委員長の選擧を行ひ茲に議會の諸準備を整へ二十七日の近衞首相の施政方針演說を皮切りに本格的論戰に移ることになつた

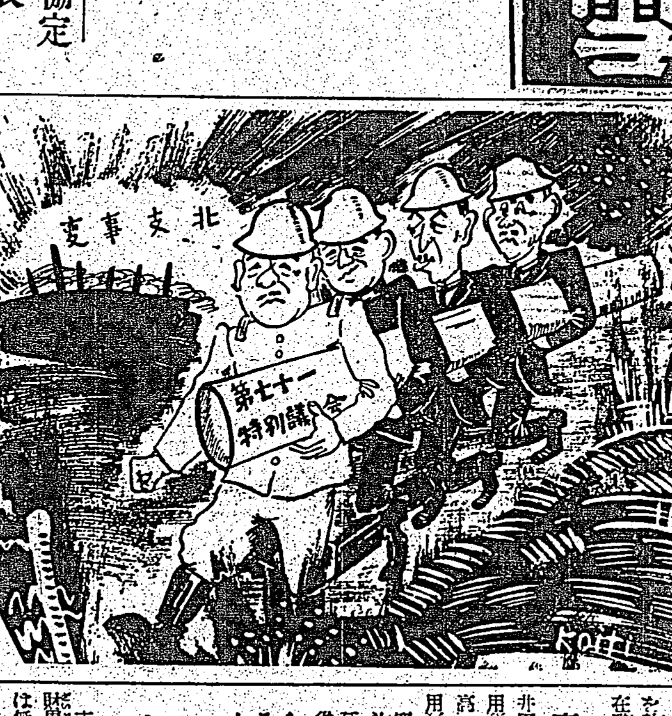
第一陣は小川氏

【東京二十四日發】政府の施政方針演說に對し民政黨では第一陣に小川郷太郎氏を起て一般施政並に財政經濟、外交問題に就いて、第二陣として櫻井兵五郎氏を起て對支問題及び社會政策等に就いて夫々黨を代表して質問せしむることとなつた

砂糖供給協定 精算書發表

【東京二十四日發】糖業聯合會では昭和十一年四月以降十二年三月に至る昭和十一年度砂糖供給協定精算書を二十三日左の通り發表した（單位千擔）

一、供給高	一三、六九八
内譯	
本期產糖高	一五、六〇三
内	
前年度補充高	一、九〇五
一、國内需要高	一五、六二九
内譯	
一種糖	二、二九〇
二種直消糖	六、八六〇
耕地白糖	二、五三三
精製糖原料	三、九五七
内二種直消糖を使用	一四七
一、輸出向處分高	八六一
内譯	
一種糖	二七三
耕地白糖	四六二
原料糖	一二五
一、亡失其他減損高	二五
一、新糖補充高	二、八二九



ガッチリ組んで進路を作れ

兵役に服さぬ國民に課稅 ドイツ政府が發表

【ベルリン二十三日發本社特電】ドイツ政府は國民負擔の均衡を圖る見地から新たに九月一日から兵役に服さぬ國民に對し課稅することに決定し二十三日大藏省令を以てその旨發表した、新稅の要旨左の通り
一、一九一四年一月一日以後出生の者は一九三七年九月一日以降二年間、所得稅の五割、最低限度俸給の四分に相當する金額を納付し、一九四五年末迄所得稅の六分、俸給の千分の五に相當すべき金額を毎年納付すべきものとす
一、但し、俸給五十二マルク未滿の者には新稅納付の義務なし
右新稅に基く收入は兵役服務者健康に對する保險資金として使用される筈

滿洲合成燃料會社法 二十九日公布

【新京二十三日發】石炭液化の滿洲合成燃料株式會社法は二十三日國務院を通過したので來る二十九日同法を公布し八月五日設立委員會及び創立總會を開催することとなつた、同社の概要左の如し
△資本金五千萬圓△生產高年產額定十萬トン

無爲替輸入の取締りを行はん 爲替管理の完璧を期する爲に

【東京二十四日發】大藏省は外國爲替管理に關する省令の改正を行つたが更に爲替管理に完璧を期するため無爲替輸入の取締を行ふこととなり、これを外國爲替管理法中改正法律案として特別議會に提出することとなつた、現在無爲替輸入に就ては何等の規定なく外國商社が本邦支店に向け無爲替輸入しその代金を以て該支店の經費或は本邦において支拂ふべき株式配當金に充當し、更に進んで不用不急品の無爲替輸出を行ふなど種々脫法の途が殘されてゐるのでこれ等についても取締を行はんとするに至つたものである、而して取締の方法としては大藏省許可制となす意向であるが無爲替輸入の取締は爲替その物の取締でなく寧ろ貿易管理に屬する性質のものであるので果して外國爲替管理法の內にこれが取締規定を挿入することが妥當なりや否やに付き議論あり大藏省では更に具體案につき考究することとなつた

日伊通商協定 伊植民地に關するもの成立

【ローマ二十三日發同盟】杉村大使は過般來イタリー政府との間にイタリー植民地に關する日伊通商協定の交涉を進めてゐたが二十三日交涉成立したと云はる、但し新通商協定はまだ調印の運びに至つてゐない

臺灣鑛業を日鑛に合併

【東京二十四日發】日本鑛業では二十三日重役會を開き同社子會社たる臺灣鑛業（資本金二千萬圓全額拂込）を合併する件を附議決定した、從つて兩社は八月十七日株主總會を開き總會の承認を得て十一月一日合併を實行する筈で、合併に從つて日鑛の資本金は十万圓增額の一億六千万圓となる

商工省の追加豫算 約一千萬圓要求

【東京二十四日發】商工省の本年度追加豫算は資金助成に約五百萬圓、燃料工業助成に約五百萬圓計約一千萬圓見當を大藏省に要求中であるが來週早々には査定の上決定を見る筈である

小山、金光正副議長 黨籍を離脫

【東京二十四日發】小山、金光衆議院正副議長は議會振肅の建前から二十四日夫々黨籍離脫の手續を執つた、依つて兩氏は正副議長在職中は無所屬となる

商工課長上京

總督府の井田商工課長は台拓關係その他の用務を帶びて二十五日基隆出帆の高砂丸にて上京することとなつた用務につき語る
突發的な用務でなく豫ねてから必要に迫られてゐたものが延び延びになつてゐたものである、從つて當面の輸出管理諸問題の用務もあるので二十日位にて歸任し度いと思ふ

その日その日

○支那側の雨乞が既に割れてゐる財界人などは殊に敏感、強がるのは無智な向ふ見ず筈だけ
○無理と兇暴とを重ねて來た對日外交政策の總決算なんだ、然う簡單に始末は付くまい
○南京では、日本軍の撤退を氣にしてゐる様だが約諾の履行や協定の遵守と何れが先なんだ
○蔣の肚まで排日で固まつてゐる馮玉祥、對日即戰を主張してゐるさうな、強ひてさうでなく、乃公自ら河北へ出陣されい
○抗排日ドンマイだ、それ位の事に一向日本國民ではない、唯、泣き付かれるのが一番可恐い
○台灣も津々浦々まで、時局認識は徹底してゆく、鮮かな場面だ
○"暑休"も"暑さ"も凡て吹飛んで了ふ、緊褌の緊張から來る非常時意識の爽味さよ

人事

▲上野幸作氏（日本石油本社營業課長）廿五日當港より來北吾妻二十七日高千穗丸にて赴任
▲出澤鬼久太氏（台灣製糖取締役支配人）二十四日內地より歸台（月之丸）

無絃琴

上海からの通信の一節——二十九軍撒援の通電を發したり、義捐金を募集したりしてゐる諸團體は、日本を今や明日に敵と呼び、從來の某國とか某人とかいふ樣な隱蔽な態度は捨て了つた。これは一般民衆の對日感情を示すものとして注目されてゐる▲しかし責任の地位にある者は目前の危機を何とかして切り拔けんと焦慮してゐる。國府の諸要人は、廬山會議を中止して續々南京へ歸つて來たが、日本の擧國一致振りと強固な決意とを知つて政府部內の狼狽と狼狽とは掩ひ得ないものがある▲平たくいふと、到底日本へは歯が立たぬことを知つたやうだ、その理由の第一は武力抵抗では望みない事。第二には、國內統一とか地方派閥の中央化とかいつても尚十分とは言へず。又來る十一月には愈々國民大會を開いて憲法を採擇しようとしてゐる際でもあり、外國と事を構へる旅は極力避けねばならぬ。第三に、英米等の支那援助に觸れて經濟上の確信を持たない。而も日本との紛爭激化は共の運動をも悠昌ならしめる、第四、ソ聯邦の日本態度等は現在の狀態では到底望み得られぬことなどが數へられてゐる▲是等の一部識者の意見が支那紙にも反映し去る十三日の大公報「日本政府の自重を望む」や十五日の新聞報の社說の様な穩健なものになつて現はれてゐるのだらう。

浮標のごとき女 (51)

尾崎士郎作　梁川剛一畫

曇る山々（五）

「ところが」
大內がニタリと笑つた。
「情勢はあつても恐らく手も足も出ないだらうね、しかし老人だから女にもてるんぢゃないよ」
「勿論さ——しかし、さうでも云はなくちゃわれわれの立つ瀬がないぢゃないか」
「いよいよもつて」
大內は追究の眼を二階の地階く野津の顔に向けながら
「さうなると度し難いね、昔は稼ぎ老いといふものがあつて大いによぼよぼの老人を稼いたものだが、當代の形勢は正に逆だね、銀座あたりでも氣の利いた酒場やカフェーを覗いてみるとどつちを向いても禿頭ばかりさ。——」
「まさか」
「いや、さうだよ、むろん青年もゐるにはゐるがね、彼等のだらしなさと來たらこいつは話にならんよ、それを君のやうに若來ますますなぞとおだて上げたら彼等はいよいよ圖に乘るばかりさ、何しろ金があつて、医脚があつて、面々しくてその上旺命も無いと來てゐるんだから到底輕蔑すべからずだ」
那須へ着く頃には早畫で買つたビールも大半空になつてゐた。高原へ近づいて來たせいか窓外の風景にも大氣の冷たさが何となく含んで話にともなく
「おい、運が向いて來たぞ」
と、翡翠な調子で話しかけた。
「多分同し宿屋に泊ることになるらしいな——」でやっと安心した
「こいつー」
自分が立上りざま平手でぴしゃりと一つ一戸の頰を輕く叩いたがすぐ悧々しさうに顏をゆがめた
「畜生！いい度胸をしてゐやがる、勿體ないぞ、お前なんかが小說を書くのは」
新那須へ着いた時は同じ列車の客はもう三分の一に減つてゐた。午後の陽ざしがゆるく、また何處かに雨氣を孕んでゐる空の色が醉ひ疲れた眼に生々しかつた。
ほかの一と組の團體客と一緒にバスに乘つて窓から見てゐると、さつきの男が二十五六に見える、丈のほつそりとした緒に群青をぼかした白つぽい着物に黑の夏羽織を羽織つた女とつれだつて開札口を出て來るのが見えた。

「見ろよ、——あれだよ」
女の方だけに氣をとられてゐる一戸が樹にゐた片森の耳に囁いた時バスが左へ大きく迂廻して勾配のゆるやかな坂道を走りだした。
「バスに乘るかと思つて心待ちしてゐたのに」
一戸は忌々しさうにうしろを振返つた。兩側に開けた深い雜木林の中には所々に咲き遅れた山つつじの花が艶しい色を浮かばせてゐる。
山の夏窓には早くも夕靄が漂つて、悠然といふ程ではないが、見知れぬ自然の風色が爽々と進むにつれて和やかな親しみに溢れて見えた。
宿屋は小高い丘の上にある。如何に土曜日でもまさか此處まではとあつさり高をくくつてゐたのが、來てみると客がぎつしり立てこんでゐて五十數つも有るといふ日本間は殆ど塞つてゐた。
浴衣に着かへて一と風呂浴びるともう夜であつた。
「飯の前にその辺を一と廻りしようぢゃないか」
片森が促すやうな声で云つた。

部隊長が心盡しの クリームに舌づつみ
鐵舟を仕立てた風呂を浴び 無邪氣に歌ふ兵士たち

【豐臺二十四日發本社特電】二十三日も三十度の高温な空には綿打つた樣な太陽が狂つてゐる、昨日に引續き今日も早朝より豐臺の支那駐屯軍が一文字山陣地を喝ぐ樣に陣地の保障に向つた、機關車には白晝が罩れ無慘軍の支那兵は陣地を空に向け敵前の意を表はしてゐる、前線の空氣はトミに緊張の中にもホツとした面持の勇士達は事件勃發の去る七日夜來始めて半月に亘つた戰塵を洗ひ落す、即ち陣中の浴槽は渡河用の鐵舟の二艘を一文字山後方約百米の部落に置いてあるが湯は附近の泥水を汲み込んで沸したもので始めから赤土色に濁つてゐる、しかも順番を定め後から聞える「ありがたい」入浴だが兵士達は何よりもの御馳走に嬉々として飛び込み戰友同志背を流し合ふのも「お互ひに生残つたな」といふ感じだ、折柄十六夜の月が明るく出てスガくしい光を笑みかける樣に投げてゐる、勇士達の口から一は知らずく久し振りに軍歌や故郷の歌の一節がトビ出してくる、『明晩からは濾過器を通しキレイな水に入れるぞ』と聞いて万歳と叫ぶ無邪氣さに見惚つた西井部隊長もニコくしてこの光景に眺め入つてゐたが「何か御馳走してやらねば」と首をかしげた結果「さうだ、アイスクリームを……」とウナづいて早速後方へ傳令を走らせた、アイスクリームを十分に食ひ、湯上りのシヤツを取換へた兵士達に夜風はさすがに涼しく月は愈々冴え返つて歌の音も聞える程靜かな夜だ

議會演説内容を 近衛首相が放送
廿七日夜全國に中繼

【東京二十四日發】政府は組閣以來機會ある毎に近衛首相はじめ各閣僚が親しくラヂオに依つて國民に呼びかけることとし當面の問題について國民に政府の方針の徹底を期して來たが來る二十七日首相、外相、藏相が夫々一般施政、外交、財政の方針について貴衆兩院において演説をなしたる演説を更に聽取以外の國民大衆に徹底せしめるため近衛首相は同日午後八時より首相官邸から全國中繼をもつて右三演説の内容を綜合したるものを二十分に亙つて放送することとなつた

陸軍への寄附金
三つの種別がある

北支事變出征軍人竝に對する國民の熱意は日ましに旺んとなり本島に於ても殺到の処に愿はしい情況を展開して居るが、寄附者が陸軍恤兵部で取扱ふ金品受取の區別を知らない爲め、折角の熱意が充分通らない場合がある、即ち恤兵部が取扱ふものに國防獻金、恤兵金品、學術技藝奬勵金の三種があり國防獻金は帝及中央取扱委員に於て便宜上獻納者に代り兵器(飛行機)を調達し獻納するもの恤兵金品は主として恤兵部にて出征軍の爲め必要な物品を購入し出征軍に交付する外出征家族、傷痍軍人、遺家族等の救恤を含むもの、學術技藝奬勵金は陸軍の學術技藝を奬勵するを目的とし兵器の如きも試製品を作り試製品は作り得ざるもの寄附者は此の三つの區別を明かにし、正式には規定の諸式によつて恤兵寄附金(品)申出書を作り、之を陸軍恤兵部に送れば、證明書と承認書が届けられ、承認書を附すれば鐵道其他で無料で所期の処に届けられることになつて居るが、本島では便宜上軍司令部、憲兵隊現在では新聞社が中間の手續きをなして居る

又恤兵には品よりもむしろ金がよく、恤兵品は或る場合には同一種のものが餘りにも多過ぎて返つて出征軍人を苦しめる場合があるらしく、又恤兵金には寄附者の心をこめた慰問狀を附して頂ひ度いと經驗者は語つてゐる

南署、暴利取締方を警告
關係商を招き

南署では二十四日午前十時管内の綿布問屋、金物問屋、醬油問屋、米穀商等約百名を同署に集め水野署長以下から現下の時局上暴利取締其他の警告を與へた

東鄉切手
八月一日から發行

【東京二十四日發】東鄉元帥の肖像を印面に現はした東鄉切手(四錢)が八月一日から發行される、先に發行された乃木切手(二錢)に加へて日本の代表的將軍の面影が國民の日常を見守る訳である、新切手は提督の像を中央に上方は菊花御紋章を表き背景緑色の頗る落ち着いた色合である

杉山陸相が記者團と會見

杉山陸相は一週一度の定例記者會見にも北支事變以來姿を見せず、多忙な政務の中で事態の推移を凝視して居たが、去る十七日夕方始めて記者團と會見した、眼がに元氣で突ふいつもの陸相も今日は時局の重大さを物語るかの樣な面持を見せた(寫眞は記者團と會見の杉山陸相)

各等滿員で 富士丸入港
目立つて増えた婦人客

【基隆電話】郵船富士丸は二十四日午前十時半基隆に入港した、知名者は島田文教局長、總督を乘せて戰局に出掛けた台灣神社出張取締役、視察の爲め來台の陸軍幼年學校中島、陸本歐教官、屏東商業の諸氏で各等滿員内地でも乘船御斷りをやつたほど、殊に乘客八百九十八名相變らず婦省學生が多く而も面白いことには婦人客が目立つて多く一等は知名者家族殿の觀があつた

島田局長談　神社局長をはじめ兩拓方面の御方に御目にかかつて台灣神社御造營案を示し夫々說明ある御注意を受け批評して戴いたこれにより其の案を若干修正加除を行つた点もある、婦任後各部局長並に長官の諒解を求めた後總督閣下の御決裁を受ける段取で仕事を進める心算

出澤重役談　本年度大設管への砂糖入高は一千二百万キロで昨年と同じだ外國藤は非常に高いけれど化学工業は止める訳には行かず、内地では已むなく我慢して買つてゐる増産計畫は專賣局との諒解をつけなければ發表出來ない、台灣にガラス製造工場を造ると言ふ話は聞いてゐない今度台灣、關東州、北支那、青島等各製糖業者集り近海製業協會を作り上げた

臺北一師の同窓會　台北第一師範學校同窓會では二十六日(月曜日)午前十時から同校の學寮食堂で總會を開催する由、今回は國家非常時局に際し時局中の同校出身兵に對する慰労の意味をも兼ねて舉行する故、會員多數の出席を希望すると

颱風の慘禍を まぬかれた臺灣
あすの日曜も好天氣

七月の颱風シーズンになつて以來早くも優勢な颱風が今度のと合せて二回も發生したが先の一回は台灣南方海上から西にそれてプラタス島方面に行き今度のものは台灣の東方即ち石垣島南東海上から北にそれ且七三四ミリの優勢なものとなつて那覇の北海上百キロの地点にあり二つとも颱風の影響から免れた台灣は全く幸運である…で台灣一帯の天氣もその影響を受け好晴が連續し…特有の現象として二十三、四兩日も全島的に西又は南西の和風が吹き南部地方の一部雨の他は概ね快晴が續いてゐる廿四日の天氣圖によると七二四ミリの優勢な颱風が一日の中に那覇から僅か北に百キロ動いた許りで二十二日の天氣と大した変りがないので二十五日の日曜日の天氣は台北は勿論全島的に西又は南西の和風、夕方の驟雨はあるが概して好天氣が續く見込である

好成績を示した 未教育補充兵の訓練
けふ佐藤聯隊長檢閲す

既報新竹州下各分會未教育補充兵二百三十名は十九日から六日間第一聯隊に入營速成軍事教育を受けたが、未教育補充兵で六日間も入營して實地教育を受けた事は全國にも稀な事で、而も州下が一團となつて斯る訓練を受けた事は頗る意義深く、其成績や如何と二十四日の最終日午前七時から佐藤第一聯隊長自ら各個教練其他の檢閲を行ひ、終つて一場の訓示をなすところあつたが、一同豫期以上の好果を收めて午後退營した(寫眞は檢閲中の佐藤第一聯隊長と未教育補充兵)

新竹第一少年團
南寮ケ濱で夏の村

【新竹電話】新竹第一少年團は二十五日より二十九日の五日間に亙り南寮ケ濱海水浴場木麻黄林中に於て夏の村を營むこととなつたが成瀬團長以下全團員日常訓練せられた健兒精神に基き大自然のうちに自治的生活を體驗すると

富士丸船上から 要塞地帶を撮影
基隆水上署で取調ぶ

【基隆電話】二十四日朝入港した富士丸の本島人三等船客、台中市老松町一ノ一八自動車業林成家(三三)は神戸出港後三時間位たつた地点で船上から海上風景を更に要塞地帶たる關門海峽の而も御用船出入港狀況を所持カメラで撮影したこと發覺、前の瀬戸内海のものも一部要塞地帶にかかつてゐるのではないかと言はれ基隆憲兵分隊係員は時節柄非常に緊張し早速カメラを假押收目下嚴重取調べ中であるがフィルム現像後でなければ詳細は判明しない

スパイ暗躍を 大警戒
基隆水上署で

【基隆電話】基隆市は非常時一色の水上署管内では愈々積極的にスパイ防遏に乘り出し非常時台灣の玄關口を確保する爲目下着々準備をすすめつつあり近く當局より増員をうける筈でスパイ防遏には單に警察官の力のみではその万全を期する訳にはゆかないとあつて近日中に台北、基隆の兩新聞記者、沖商組合、赤帽、雲興業者等を招集して東署長より協力方協議する豫定になつてゐる

▲基隆署では二十一日午後一時より市内旅館、飲食店、料理屋業者等の接客業者を招集、貿易商その他の業者の非常時の際の注意事項を與へたが一場非常時下の際に処する心得について詳細なる指示を行ひまた時局柄女給、藝妓等に盛り場に華美な服裝をさせない樣…した、更に盛り場としてスパイ防遏、軍機保護についても注意すべき事を懇々説明したが近く自動車業者はじめ一般交通機關從業員をも召集、スパイ防遏に關する懇談を行ふ事になつてゐる

▲基隆高砂町會では二十三日朝一同揃つて基隆神社に正式參拜を行ひ北支事變出征將兵の武運長久を祈願した

鄕軍富田班で 慰問金募集
錦校で映畫會を開き

【新竹電話】台北市城内分會大安第二班富田班は二十五日(月曜日)午後七時から錦小學校校庭(雨天の際は講堂)に於て北支事變將兵慰問金募集の映畫會を開催する由、タイムは酒神お沼大會一卷、台日發声ニュース五卷、現代の日本一卷、日本民話社三卷、荒木又右衛門で何れもトーキー、當夜は場内二ケ所に慰問金募集箱を設置すると

國學院大學劍道部
二十六日基隆に着く

國學院大學の劍道部では台灣遠征を計畫し去る二十一日一行十二名は東京を出發、二十三日神戸から富士丸に乘船、二十六日基隆着の豫定である、選手陣は鈴木師範の下に部員十七名、うち上村、鈴川兩君は錬士、他は四段七名、三段八名といふ陣容で外に台北二中出の佐々木君が世話係として同行する、因みに一行は二十七日から台北高等學校を振出しに對抗試合及び錬成をなす…と、同日午後武德殿で…

▲基隆本島人の同窓會　基隆本島人少年の…は既報の通りすつかり準備が出來上り二十一日朝基隆神社前に於て…行する事となつた、また同會が計畫の國民…本島人一般大衆の愛國心を一層昂める爲これまた至急實現の必要…

▲二十二日憲兵隊に持參した國防獻金はカフエー・ミドリ、カフエー・ウキヨ兩店の主人、女給さん達が…、阪田道子さん外二名の小學生が…

▲基隆義勇砂町會では二十三日朝一同…基隆神社に正式參拜を行ひ北支事變出征將兵の武運長久を祈願する處あり、…從業員をも召集、スパイ防遏に關する懇談を行ふ事になつてゐる

▲內台航空上り便三菱機「はと」號は那覇北方海上にある優勢な颱風の為に所定時刻よりずつと遅れて廿四日午前九時四十五分台北を出發、那覇福岡間は天候險惡のため同夜は那覇に一泊の豫定、乘客は一名 ▲同下り便は颱風に禍されて缺航した

あすの天氣

台北地方	西の和風雨後晴
北部地方	西の和風雨後晴
東部地方	南西の和風雨後晴
西部地方	南西の和風雨後晴
南部地方	南西の和風雨後晴

各地溫度(午前十四時)

恒春	二九・一	台中	三三・一
台東	三一・二	台北	三三・一
高雄	三一・一	基隆	三一・一
台南	三二・一	那覇	二九・二
彭湖	三〇・三	鹿兒島	二八・七
阿里山	一六・四	宮崎	三一・一
花蓮港	三一・〇	石垣島	三一・一

今晩の映画

◎大世界館 晝十二時半上映 1台日發声ニュース 2パラマウントニュース 3忘れられた顔

◎新世界館 晝十一時半上映 1怪人金假面第四十一報 2召集令 3風雲夜叉王

◎タイゲキ 晝十一時半上映 1爆け少年日本 2台日發声ニュース 3大毎北支事變ニュース 4あばれもの 5桃子の貞操

◎國際館 晝十二時半上映 1花嫁は夢遊病 2チヤプルの祕密 3台日發声ニュース 4故郷

◎芳乃館 晝十二時上映 1愛の山河 2台日發声ニュース 3大毎北支ニュース 4旅の風來坊

國語と北京官話の讀み書き　臺北放送局

二女富美子儀…中の處養生不叶本日…死去致候…
昭和十二年七月二十四日
父 今村米助
親戚 今村豐助　高橋元廣　石川彦太郎　由村寅之助
友人代 江原節郎
學校職員総代 古川松治郎

絹の肌となる 鐘紡の絹石鹸 果然大好評大賣行

臺日案内

金	料	
三行	一回	五十錢
五行	一回	七十五錢
七行以上	一行	十錢

書籍　新刊 常用語辭典 臺北市榮町三丁目 新高堂書店
國語會話教本 臺北市本町二丁目 … 次高書店
醫院　性病科 永吉病院
X光線 小林醫院
內地土產　南桐田のパインアップル
冷し西瓜は桐田
おみやげ品とタンスの 三共舍へ
名物 芭蕉煎餅 下江商店
內地のみやげ 南洋種 鳳梨 矢野商店
樂器　モンタノ 特價五圓より 大石書店
中古樂器 蓄音機 河合樂器店
ラヂオ 蓄音器 兒玉町 末廣蓄音器店
寫眞機と材料の御用は 西尾商會
寫眞機部 特許 コーナ寫眞額 南光寫眞店
カメラと材料 フタバ寫眞機部
藥種商　喘息にワシカ
淋病に黑焼
自動車　第一タクシー 株式會社 城内營業所
第一タクシー 株式會社 城東營業所
料理屋　大衆向き 宴會大勉強 魚文
生そば 壽司 辨金 京町店

時計眼鏡　メガネ專門は和田
メガネ專門 日光堂
メガネ專門 金光堂
金融　電話 商品券 債券
商品券 債券 電話
電話 商品 債券
雜件　パネックス 村井
銃後のエプロン 村井
組立式の文化卓子椅子
特許 商標 辨理士 岸喜鑑
コークスと木炭は 竹林商店
風味の良い 平戸の招味噌
各種 ベニヤ
ヒノデ便所香水
冷し生ビール
冷西瓜・冷ビール
一等玄米精乳牛乳
あか船産制防毒
神輿佛壇金屏風 ふじや (各種)
家屋土地賣買周旋
小間物 化粧品 カモジヤ號
整理品トランク
ラワン優良材入荷
骨董屋
日本刀

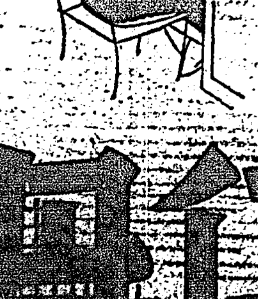
胃腸病 胃拡張 胃潰瘍に テルニの食養法

警視廳防疫課御推獎 專賣特許 クサミシラズ(見本一打入送料共一圓) 特約店募集 三井洋行

新案特許 安産メーター進呈 姙娠の方へ急告 一目で判る安産メーター及び大阪帝國大學教授片瀬博士述「安産のために」の冊子ハガキにて申越次第無代進呈 和田卯助商店

キカトール 殺虫液

昭和の常識 (夏向きの健康心得) 頭の痛む時 眞夏へかけて、頭痛に悩む人が多い、仁丹を召上ればスツとした晴れやかな氣持ちになり頭痛の解消も忽ちです 仁丹 ビタミンB ホルモン サフラン 朝鮮人參 配剤



泣かされました ダイヘイ流行歌 片面 浮草ぐらし 井田照夫 (一枚一圓)
三門順子唄 傑作流行歌 あの頃は 小窓によればよ 乙女心の感傷を唄つた順子さん獨特の哀婉調! キング・レコード

お出かけ前にゼヒ一滴! 金鶴香水

家庭と婦人

豫想外にも明朗溌剌たる日本婦人

キモノの魅力はまた格別
米國インテリの婦人觀

來朝した米國西部各大學、高等學校の美術教授並びに哲學、美術雜誌の主筆等から組織されてゐる東洋美術研究團の一行は、日本文化聯盟の斡旋で日本美術の蘊奥を究めるべく各方面を見學し、また日本女性を代表する名流婦人と座談會を開いたりして、眞の日本の姿を知らうと努めてゐるが、この一行は日本獨特の華道に非常に興味をもつて、松風流家元押川如水氏邸の稽古を見學して華道藝術に心をうたれた様であつた。この團長格である元オハイオ州立大學教授で現在はデザインといふ美術スタイル雜誌の主筆であるペイアント氏に、日本婦人觀を聞く。

×

先づ第一に感じた事は私共の描いてゐた日本の婦人觀は引込み勝ちで從順で貞淑であるとばかり思つてゐたのでしたが、日本を代表するインテリ女性と座談會を開いて相互の意見を交換しました結果、案外にも實にハキ／＼した態度で自分の意見をドシ／＼發表されるのを見て大變嬉しかつた。

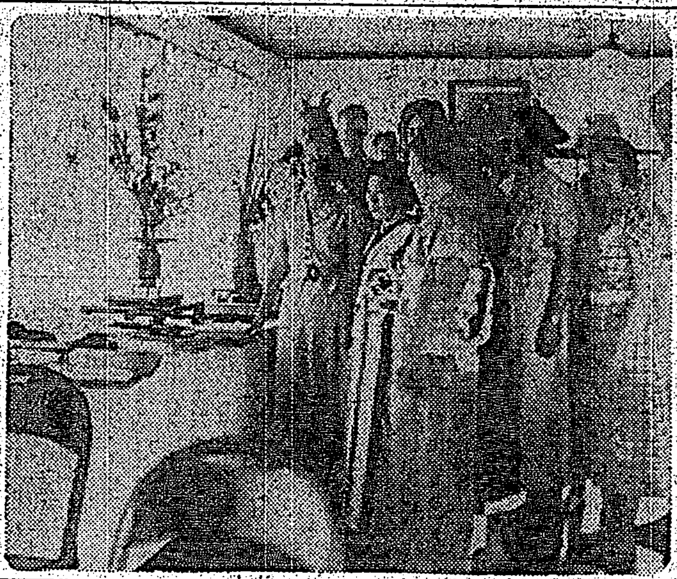
又デパート等で買物をする姿を見たり、舗道を歩く婦人の姿を見ても、非常にテンポが早く、如何にも溌剌としてゐるのは、私達の豫想を裏切つて、この點歐米の婦人と何等變りはありませんし、職業方面をみても、グン／＼男子の領域を浸蝕してゐますが、今日本の婦人はあらゆる意味での過渡期にあるので、その成行は如何にと私共は興味をもつて見てゐます。

×

次にキモノに對する魅力ですが、これは非常に美しいと思ひます。我々のキモノに對する知識は日本の畫家が誇張な化粧をしてあだつぽいポーズでキモノを着てる位でしかありませんでしたが、今度來て、若い美しい令嬢、上品な中年婦人が如何にも美しく優美にキモノを着こなしてゐるのを見て、世界のどこの國を尋ねても、これ程の美しさはないと思ひました。に織る美しい着物と帯の調和は一つの藝術として認められるものであります。

最近洋裝の婦人もかなり殖えた様ですが、これは活動に便利だといふ處に主眼をおいてゐるとの事ですが、我々の利己心から言へば日本の女性は皆キモノを着て欲しいものです。

次にお花は特に興味をもつて見學しましたが、華道といふものはただ單に裝飾的のものと許り考へてきましたが、實は生活と密接な關係のあるものであるといふ事を知りました。とにかく異邦人である我々には、民族的な獨特のよさは眞からわからないかも知れませんが、日本文化の粋を流れるあるものに接して大變嬉しく思ひました。（寫眞は押川邸のお花見學の一行）



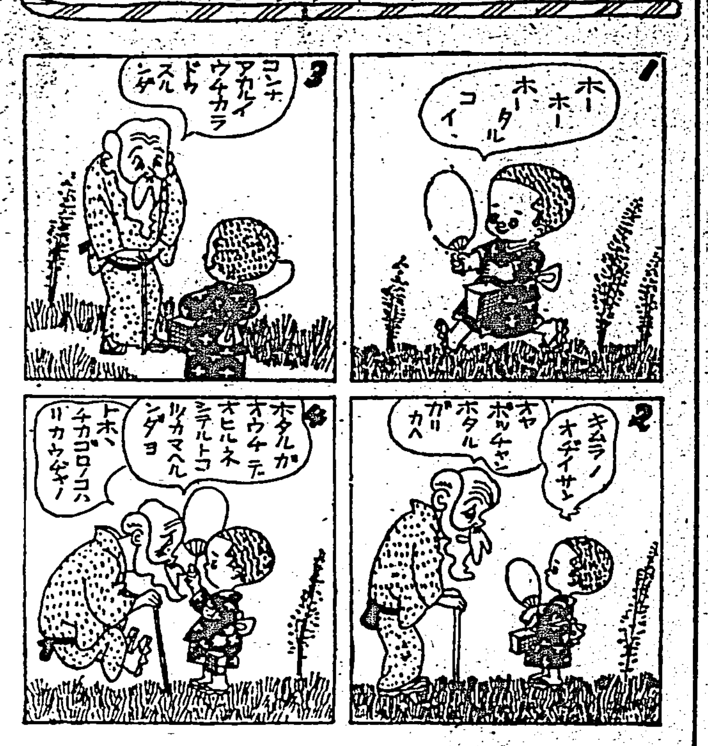
健康兒讀本

醫學博士　竹内茂代

第五回　間食と空腹

☆…次に、食物の分量についてお話しませう。近來はどういふものか、幼年期にその分量に十分なだけの食事の分量をとらぬ向が多いやうに見受けられます。これは私達が注意しなければならぬ大切なことです。

その原因については、間食の菓子が多すぎるため主食の分量が減るといふ子供もあります。また、乳ばなれから一、二年の間といふのは、子供は遊びにまぎれて食事をせず、空腹を訴へることを忘れてしまふ場合もあります。時に依ると空腹のことを「お腹が痛い」と訴へます。すると母親は、子供の言葉をそのまま受けとつて、お腹が痛いのならば食事は控へた方がよからうと、飛んだ氣の利かせ方をして、健康を害してしまふといふ場合もあります



ネオトン（NEOTONE）愛用諸賢に告ぐ

ネオトン直輸入發賣元　株式會社　柳韓洋行　支店 京城府西大門町二　上海・大連

大中小　瓶罐罐　包裝

（全島有名藥房販賣）

適應症

肺結核、神經衰弱、貧血症、萎黄病、急性及慢性氣管枝加答兒、産褥、榮養障碍、食慾不振、心臟疾患、肋膜炎、病後衰弱、腺病質

故に上の如き症候に悩む方は早速醫師に相談して一日も早く**ネオトン**の御服用をお勧めします。

等の症状に適用して肺、胃、腎、神經を補強すると同時に血液再生を促し食慾を盛んにし體重を増し榮養を充實して以て全身の抵抗力を強化し免疫性を増進して旺盛なる活動エネルギーを與へます。

肺が惡くて結核の徴候顯はれるとき（**肺**）
身體虚弱にて病氣に罹り易い體質（**榮養障碍**）
些少の勞力にも直ぐ疲勞を覺へるとき（**沈衰**）
病後衰弱の時（**衰弱**）
産前産後（**虚弱**）
心臟弱く脈搏不整なるとき（**心臟**）
食慾なく意氣沈滯のとき（**食慾不振**）
神經衰弱で頭がぼうとし眩暈がするとき（**神經**）
寢汗をかき體の調子が何んとなく惡ひとき（**虚弱**）
急性又は慢性氣管枝炎で咳と痰に苦しむとき（**肺**）
全身懶く常に微熱が續くとき（**肺又は心臟**）
血色が惡く咳が出で氣力が衰へるとき（**肺、貧血**）

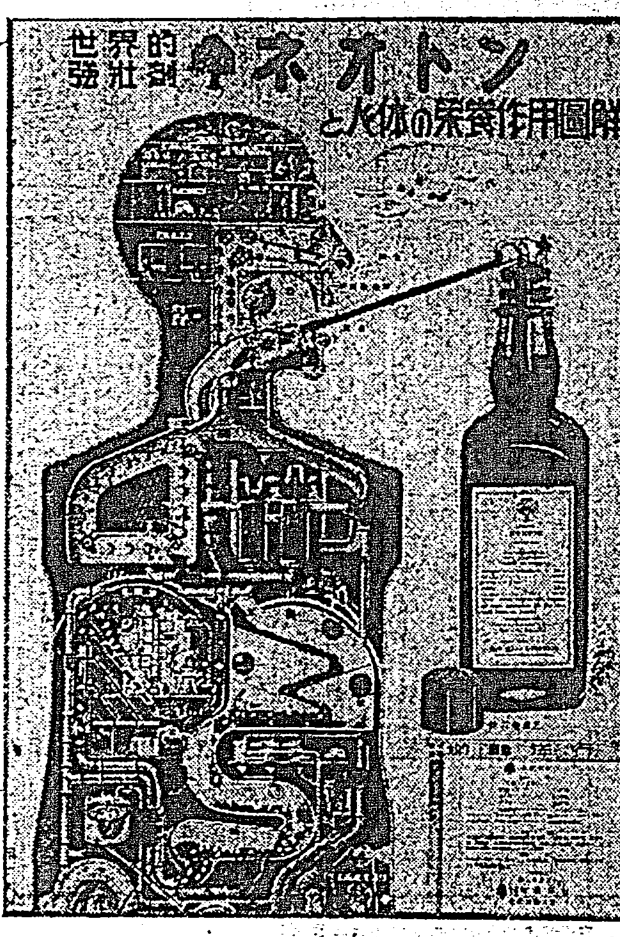
即ち

殖、運動、分泌等の一切の生活機能を完全ならしめる再建設的效果を呈します。

ネオトン中に含有されてゐる有效成分は現代醫學原理に合致してゐる高貴なる藥物のみで人體の各器管組織内に生ずる病的缺陷及損耗を治療且つ補充する藥物榮養療法の併用作用を營むるを以て右記各症狀に對して常に治療的效果卓越なると同時に體の代謝、發育、増剤であります。

は各醫師間に絶大なる支持と愛用を博してゐる人體の再建設的強壯病院及官公私立病院に於いて其の效力の卓越なることが認められ今として汎く愛用されてゐるもので東洋にも之を輸入して以來各大學**ネオトン**は早くより歐米諸國醫療界に於いて最優秀なる滋養強壯劑

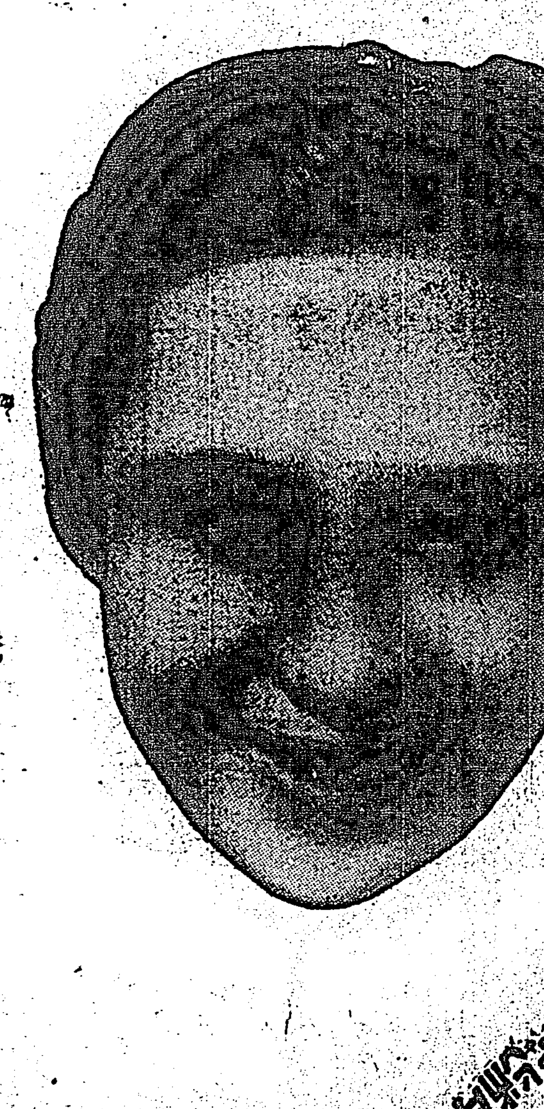
ネオトンの人體再建設的偉效



（**ネオトン**說明書及敎育材料の人體榮養作用圖解請求次第送呈）

マスターバニシングクリーム

ターキーの名答



眞のバニシングとは？

サラつと爽かな比類ないつけ心地　地肌から生々した弾力な若肌を作るマスターバニシング　あの獨特の爽かさが、私たまらなく好きなの。どんな炎天でも日焦けの心配なくお化粧下に満點。これ以上のものが舶來品でもあるかしら。

マスターバニシング

このビールを…最も旨く飲むには攝氏七度から十度まで冷すことです

普通井戸水の冷たさに

エビスビール　サッポロビール

大日本麥酒株式會社

國定忠次（9）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

廢寺（一）

と、對手の男は、下を向いたきり、一寸いはずにゐる。

「御亭主のは厭か、さうか、ぢや聞くめえ」

それつきりで、又、暫らく時が經ち、風が落ちて雨音ばかりが高くなると、

「あのう」

「何だ」

「伺いて頂けませうか」

「何を、訳をか」

「へい」

「話すなら聞かう」

「實は――あのう、お腹立ちにもしや、おなりですと困りますが」

「御免しねえで云つてみな」

「あなたは、この辺の方では、よもや、ご座いませんでせう」

「上州の者だ」

「けんどん十郎兵衛さんをご存じでせうか」

ぴくぴくもので、やつと云ふ顏を眺めて、忠次郎はくすくす笑ひ

「けんどん十郎兵衛なんて知らねえ、阿波の十郎兵衛つてのは淨瑠璃で聞いたことがあるけど」

「安心いたしました」

「へえ、どうして？」

「私は江戸の者で、竹蔵と申します、このたび叔父の法事に、姉と二人でこちらを通りましたのが運の盡きでござゐまして」

「どうして？」

「江戸から參る途中、役になり先になりして、三人連れの男の方が一人とふ込みましたが、三人連れが、私の姉に眼をつけたらしう御座いますので、どうにかして貰い逃れる手はないかと思ひましたが、ご座いません」

「姉の娘を折るやうだが、手つ取り早く聞きたいものだ、姉さんは今どこに居る」

「この先のお寺みたいな處に居ります」

「三人連れが攫つて行つたのか」

「へえ」

「いつだ」

「今しがたで御座ゐます」

「それで、お前はどうした」

「逃していただきに參りました」

「斬られたか」

「へえ」

「それで、どうした」

「又、參りましたが、刀を拔いて追ひかけますので」

「御亭て、ここへ駈け込んだのか」

「いいえ、傍り、口惜しうご座ゐますから、そこへ火を放けて、燒殺してやらうと存じました」

「姉さんを一緒に黒焦げにしちやさ」

「へえ、氣がつきましたので、止めました」

「で、お前さん、おれに訊いたね人を斬つたことがあるかと」

「へえ、伺ひました。人の斬り方を御存じでしたら、お智慧を拝借いたしたいと存じまして實は――」

「お前、人斬り庖丁を持つてゐるか」

「道中差がござゐましたが、取上げられました」

「だれに」

「けんどん十郎兵衛といふ人にでご座ゐます」

「さうか」

ひよいと、忠次郎は起ちあがり

「占めた、雨は小降りだ」

さういへば、空がいくらか明るくなつてゐる。

忠次郎は、破れ社宮の腐れ縁まで出たが、竹蔵がつづいてゐないので、振返つて、

「おう、來ねえのか」

「ヘツ」

「何をぼんやり考へてゐるんでえ、此處を出た、來い」

「で、では、お助けくださいますので、そ、それは、ど、どうも、有難う存じます」

嬉しさが急だつたので、いふ聲も足許も、しどろもどろ、腐れ縁へ飛んで出た竹蔵が、

「お姉さまも、姉も手前も助かります」

「どこだ、先に立つて歩いてくれ、おれは道を知らねえんだ」

「へえ、こちらでご座ゐます」

雨に洗はれた青葉が見える限り生々として綺麗だ、が、忠次郎はさういふものは何とも思つてゐない。

御用脚本家はみぢめ　満悅の大衆小說家

映畫と原作料よもやま話（下）

良い映畫を作るには、良い脚本がなければならない、從つて良い脚本を求めるには、脚本料を高價に設定しなければ駄目だ――といふ事は判つてゐても、矢張り、映畫會社は金を出し惜みしてゐた。

それは殊に、撮影所附の監督なり、脚本家なりに對せた時に、より一層はつきりと現はれてゐた、また脚本家なり、監督なりにしたところで、自分が月給を貰つてゐる會社だといふ弱味もあるので、さう脚本料に對して強いことも言へず、會社からの當てがひぶちの脚本料で我慢してゐたのでもあつた。

それだから、一ヶ月近くも想を練つて書き上げた、島津監督の「その夜の女」の原作料などはたつた二百円――北村小松、三村伸太郎などといふ、一流どころの脚本家の書いたものでも、三百円から五百円止りといふのが最近までの相場である

――○――

ところが、大衆通俗小說の作家などで、ちよつと人氣のある連中になると、まるで想像も及ばない程に、莫大な原作料をせしめて原稿料とはまた別の、大きな稼ぎ高として計上されてゐるのである

この原作料の値上げは、各映畫會社で殆ど競爭的に、映畫化の權利を奪ひたさに、だんだんせり上げて行つたもので、最近では大新聞の連載小說の題名が、やつと決りかけた時分に、もう映畫化の權利と引き換へに、原作料を渡すといふ仕組みにもなつてゐるといふやうな話である

それで、現在の流行作家が、一原作料として、どの位ひの額のものを貰つてゐるか、ほぼ平均した額を作つて見ると――

牧逸馬――一〇〇〇円から四〇〇〇円まで
菊池寛――一五〇〇円から五〇〇〇円まで
吉屋信子――一〇〇〇円から三五〇〇円まで
三上於菟吉――八〇〇円から二五〇〇円まで
大佛次郎――八〇〇円から二五〇〇円まで
白井喬二――八〇〇円から二〇〇〇円まで
子母澤寛――七〇〇円から一〇〇〇円まで
吉川英治――一〇〇〇円から三〇〇〇円まで
川口松太郎――五〇〇円から一〇〇〇円まで
小島政二郎――八〇〇円から三〇〇〇円まで
久米正雄――一〇〇〇円から三〇〇〇円まで
長谷川伸――一五〇〇円から二五〇〇円まで

といふ工合になる

勿論これは、大體の相場であつて、經濟的にめぐまれてゐない會社から、是非といはれてまた原作者自身でも、大いに乘氣であればその間公定相場だつて勝手に破られるものなのである

――○――

この外に、藝術小說畑のものとして、日活でヒットした「人生劇場」があるが、この原作料は、どうもはつきりとしないが、五百円以上はしまいといふのが一般的な觀方である。かう考へて見ると、大衆小說作家のものと比べたら、お話にならない。

しかし、此の中で一番金にうるさくないといふ事で評判だつたのは、死んだ直木三十五であつて、彼の一代の傑作「南國太平記」が、下加茂で映畫化された時は、その原作料は確か五百円だつたさうだ

これと御同樣に、撮影所側から非常に好感を以つて迎へられてゐるのは、長谷川伸であつて彼は撮影所側として、出せるだけの金を貢へば、それ以上の無理は言はないんださうだが、かうなると、あまり踏みつけた原作料も出せなくなる――と言ふ

――○――

さて、その最後に、現在までに一番高價な原作料を仕拂つてゐるのを書いて見よう

それは日活で映畫化した中里介山の「大菩薩峠」で、第一篇の原作料が一万五千円、二篇、三篇、四篇とそれぞれ五千円づつと決められて、全四篇の原作料が三万円といふのである、これではいくら映畫で儲けても原作料に喰はれてしまつて、ソロバンに合ふまい――と考へられるが、其處は可笑しなもので、日活はその第一篇によつて、原作料を支拂つてもなほ莫大な儲けをしたのである、かう書いて見ると、原作料といつても最近ではなかなかゴウセイなものになつて來る

【寫眞カットは戲曲界の新人眞船豐原作の「裸の町」（日活映畫）の本讀み、主演者島耕二、村田知榮子、監督内田吐夢等】

今週の映畫

コロンビア映畫　失はれた地平線

二十五日より大世界館上映

これは「或る夜の出來事」「オペラ・ハット」以來コロンビア映畫會社を今日の隆盛に導したフランク・キャプラ監督が極めて野心的に、彼としては空前の大スケールと構成の下に完成した大作、原作は英人ジエイムズ・ヒルトンの空想小說をお馴染の名脚色家ロバート・リスキンが翻案を絡ませて多彩に脚色、映畫の筋は先づ一九三五年支那奧地のバスクル飛行場の夜、暴徒襲來の阿鼻叫喚の巷を英國領事コンウエイ（ロナルド・コールマン）は弟（ジョン・ハワード）其他と旅客機で上海目がけて脫出、然るに飛行士は何時の間にか怪支那人の替玉と變り一行は白雪皚々たるチベット奧地へ拉つて行かれる、そして人跡未到の理想郷シャリングラに辿りつく、預致の大僧正がゐて、この先生がコンウエイ領事の著書を愛讀して後繼者に擬るためここまで引張つて來た事が判る。この不老長生の國に賓客で滯在する中に、コンウエイの弟は少女マリア（マーゴ）と戀仲となるが、物質文明を慕ふ餘りに兄を唆して三人で逃亡、途中マリアは文明の風に當つて忽ち枯木に變じて死亡、弟も狂死する、然しコンウエイのみはシャリングラで得た永遠の處女（ジエーン・ワイヤット）を慕ひ、理想の世界に戻るべく雪の地平線を指して突進するといふ物語だ。詮ずるところ人間生活の現在に不滿を抱く文明人が夢想する理想郷を描き、幾何かの感動と興味を與ふる事を目的として作られた作品であるが、キャプラ監督に依つて描かれたこの映畫そのものは、演出の誤算があり充分感動的なものになつてゐない憾みがある、即ちシャリングラをただ單に夢幻的な極樂淨土として描き、理智的に首肯出來るものとして描かなかつた事、登場人物、殊にシャリングラ住民を觀念的に描いた点等を擧げて嚴しく檢討する時は、この作品も恐らく一篇の平凡な冒險譚に堕したものであらう然しこの恐らく最も處理困難な知的表現如何を除けば、兎も角この程度迄に興味ある映畫を作り得たキャプラの力量を賞讚すべきであらう、壯大なセット、雪崩の描寫それから最初の迫力ある暴動等はキャメラと共に完璧の效果を擧げてゐる、全十四卷、娛樂映畫としての大作、他にE・A・デュポン監督、ハーバート・マーシャル、ガートルド・マイケル主演の「忘れられた顏」（パラマウント映畫）を併映する

新興映畫　旅の風來坊

二十四日より芳乃館上映

大衆作家長谷川伸原作、白秋詩路脚色、原作脚色とも變にアクドイ所がなく子供を絡ませた人情物、縁戸の佐四郎（嵐寬壽郎）は親分に裏切られて厭氣がさし緣を切つて旅に出たところ、やくざ二人に追はれた笠太郎、条松親子を救ひ訳を聞けば女房を親分に奪はれ子供可愛さに我慢するのを向ふ者がつけまはすと聞いて、正義の刃を振りかざし惡親分五郎七（荒木忍）方へ乘込み笠太郎の女房おつる（歌川絹枝）を救ふ迄の物語、監督仁科紀彥の演出は通俗的ながら滑らかな良きテンポを示し、寬壽郎が小唄を聞かせるといふ程い藝も惡くなく、新興時代劇としては最近での水準以上の佳作、他に高野由美、菅井一郎主演の新興大京作品「愛の山河」（原作加藤武雄）を併映する

松竹映畫　桃子の貞操

タイゲキ上映中

婦女公論連載の宇野千代原作小說の映畫化、脚色野田高梧、監督は新進深田修造、裕福な生活を送る桃子（桑野通子）の姉の早苗は畫家矢田部（南部邦彥）に嫁してゐる中に夫の虐遇に堪へ兼ねて逃げ戻つて來る、矢田部は色魔で友人の妹にも手をつけてゐるのであるが、更に桃子にも魔手を延ばさうとする、危機迫つた時與入して來る巴里の小母さん（吉川滿子）は桃子の貞操を守るため矢田部を射殺、この小母さんが桃子の實の母であつたといふ母性愛物語に話は落ちつく、筋は些か耶溪臭が濃く、深田監督の演出も若過ぎて味ひに乏しいが、モダン・ガールとしての桑野通子は靜かな演技、專ら御婦人向のお涙映畫である。他に德大寺伸、大塚君代主演の「あばれもの」（松竹現代劇）を併映する

釣

△基隆　港内小物が一寸釣れる位だが外海は短亘、八尺門附近水路をさけて月を利して水鳥賊がよく釣れる。平鰺は月の爲め未だ少し早い

△淡水　水滸み、學校下、機械、川口附近でチヌ、アゴナシ、グチ、アラが釣れ四、五日前からボツボツ西鰺が釣れ出した。中洲附近のキスは一寸落目

△山子脚　うす濁りの曇天候が續けばハヤ釣にはよいが、鮎は今年は全然見込ない、公館下手三峡へ放水する理坂路は穴釣によい

△新店　此處もう十両りでハヤ釣りが稍々、鮎は見込なし

△碧潭　波靜かで天氣續きですみきつた水ではキスが釣れる程度餘り芳しくない

△龜山　波靜か者はチヌ、ボラ夜は松鯛、チヌの大物があがる、餌はザコ

△大溪　ミツボシ、テングが少し釣れる程度

△頭圍　川口附近のキスも下火で近頃ずつと不漁續き

メガホン塔

▲掃除夫上下水のドロドロを路傍に四、五日も陳列するのは不衛生極まる（市場辺）▲フンガイ生に告ぐ午前八時頃六一三元番の進に電話されたし（第六一三元番）▲仔描仔犬讓受けたし御持參の方には薄謝を呈す（帝大醫學部寄生蟲學教室）▲京城齒科醫學專門學校の初瀬川さん新公園で身分證明書を拾ひ宿署に届けて置きました（一通行人）▲廿日風呂敷（方言の文字入）お忘れの方保管してゐます（杉田眞店）▲蘇澳青年團員に感謝す（住民）▲北商庭球部員の奮鬪を期待す（一卒業生）

商況（廿四日）

正米市況前場

[illegible]	[illegible]

大阪期米前場

[illegible]	[illegible]

東京期米前場

[illegible]	[illegible]

神戸期米前場

[illegible]	[illegible]

大阪短期前場（單位十錢）

[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

[illegible]	[illegible]

東京短期前場（單位十錢）

[illegible]	[illegible]

東京長期前場

[illegible]	[illegible]

東京銀行貿株

[illegible]	[illegible]

潮汐（二十五日）

[illegible]	[illegible]

腦神經衰弱と精力減退に卽作用ある一時的刺戟劑は危險!! ここに害から保證る強精強壯劑を十餘種配合した漢方の良劑があります天光といふ。この良劑は副作用なく安心でよく効きます。

神經衰弱と精力增進

（金參圓廿錢分）御試飲料一部を送呈します（一人一回限り）御申込みで人生の幸を取り戻して下さい。

大阪市東區下味原町　光明院（臺灣日日讀者係）

近藤博士創製

ヘロイン・コデイン・阿片・コカイン其の他塩類中毒に

モルヒネ

モルヒネ　ヘロイン　阿片　コデイン　コカイン　其の他塩類

中毒患者に革命的福音！

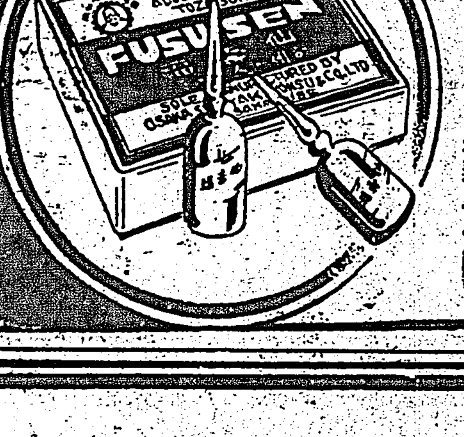
福壽仙の作用と特長

△化學技術の最高峰をゆく複雜且緻密なる製造工程に於て、所謂藥物の相乘作用（藥物の相乘作用トハ5+5=10デナク5×5=25ヲ一例トス）を完全に發揮せしめたる優秀なる非麻藥性麻醉劑なるを以て、モルヒネ、ヘロイン、阿片、コデイン、コカイン其の他塩類中毒者をして厭想すべき禁斷症狀を除去し、モルヒネ、ヘロイン其の他の塩類同等の症狀に於て作用なし、順次其の抑壓に導く、廢慣に至る優秀なる非麻藥性麻醉劑なり。故に前記のモルヒネ、ヘロイン、コデイン、阿片、アルカロイド誘導體其の他塩類中毒者に使用最適のものと推奬す。

包裝　五管入　十管入　五十管入

特約店募集　特約販賣御希望の方は送料及雜費として金五十錢切手封入申込まれたし。試供品一箱並に文獻を送呈す（この新聞名記入のこと）

大阪府布施市下小阪六六四　製造元　株式會社　大阪製藥公司



FUSUSEN　후-스-센　福壽仙

國際標準品に全く一致せる結晶性卵胞ホルモン製劑

女性ホルモン　オバホルモン

オバホルモンは女性特有の機能を發現せしむるほか卵巢機能を活潑ならしめ、活力減衰せる諸臟器の機能を賦活し新陳代謝をたかめ、以て女性の健康を保護增進せしむ。又乳汁分泌不足の場合に用ひて分泌量を增加せしむ。

月經不順、月經過多、月經寡少、神經衰弱、憂鬱症、心悸亢進、頭痛、逆上、耳鳴、腰部・四肢冷感……

發賣元　武田長兵衞商店　臺灣代理店　小西新兵衞商店　製造元

㊣武田發賣品

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 佐々木
發行所 臺灣日日新報社

臺灣日日新報社編輯局編纂
改正臺北市全圖
市區計畫街路及び公園(十一年版)
發行所 臺灣日日新報社商事課

今ぞ送るこの涼風！八月豪華特輯號

中央公論

特價壹圓

大學巡禮・大塚金之助
近時隨想・菊池寛
Human Comedy・馬場恒吾
伊良古鷹(詩)・佐藤春夫
五百木良三・水野廣德
圖書館隨筆・湯淺半月
布哇紀行・荻原井泉水

我が交遊録・德富猪一郎
公式主義の辯・戸坂潤
或る刑法學者・瀧川幸辰
天才の死因・式場隆三郎
アラブの女・榎本桃太郎
蕃社夜泊記・中西伊之助
初秋水村(日檜)・小川芋錢

文藝批評の行方・小林秀雄

水底の村 ルボルタージュ……大宅壯一

怪談科學
▼妖怪現象・小峰茂之
▼怪奇譚叢・太田七郎
▼幽靈・小熊虎之助

夏日閑筆
川田順・木村富子・志村宗隆
中村吉右衛門・高田義一郎

金問題の展望・田中金司

軍部と資本家・野田豐
帝國藝術院に與ふ・杉山平助
佛蘭西文藝院・中村恒夫
財界漫畫行記・池田さぶろ
長距離機の話・齋藤寅郎

帝人事件を觀る・和田日出吉

教育と日本的性格・山下德治
受刑記(3)・中本たか子
ソヴエトの版畫・小西謙三
(讀物)勝顯の最期・岩崎榮
街の人物評論

物價騰貴と豫算・河上丈太郎

可恐兒・里見弴
堂々百五十枚。近來稀に見る佳作。

遁走譜・眞船豐
已に現代の水滸である眞船氏の構想の大作。

西瓜・永井荷風

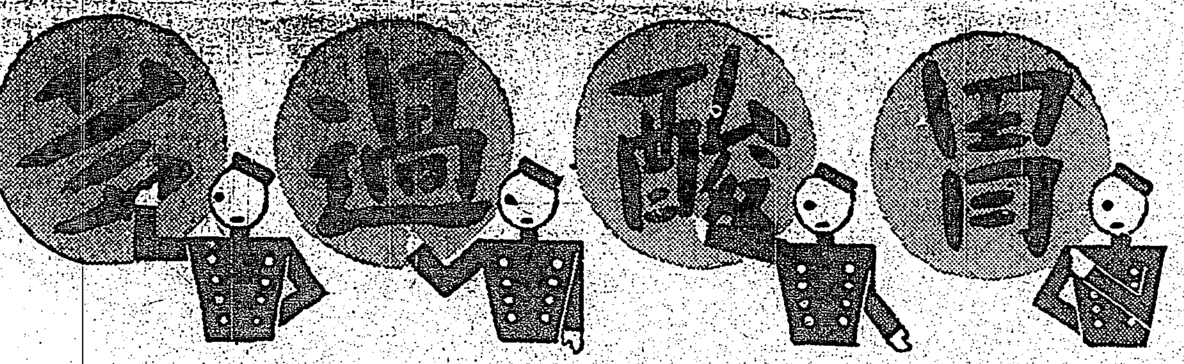
北支事變 特輯

中保與作・太田宇之助・原勝
田中香苗・藤枝丈夫

裏切られた革命 トロツキイ

別冊附錄

(短歌)尾山篤二郎
(發句)原石鼎・富安風生
近衛治下の政局・山浦貫一
歐洲政局の新動向・益田豐彦
▼苦悶のスターリン政策・中山貞雄
▼黑龍江の草變點描・平竹傳三
▼スターリン・トロツキイ抗爭史・直井武夫



胸やけ
噯氣
生水
溜飲
胃痛

右の様な胃酸過多症狀を「胸やけ位」と輕視して治療を怠ると、胃酸の刺戟によつて胃壁の粘膜をひどく糜爛させ、遂には……胃潰瘍となり易い
それ故胃酸過多は早期の治療が大切で、治療法としては亢進した胃液の分泌腺にはたらいて制酸作用を發揮する藥劑の服用が合理的とされます。

分泌腺に作用して制酸効果を舉げる

ノルモザン錠は珪酸アルミニウムを主成分とするもので、分泌腺を收斂して胃液の分泌を抑制し過剰な胃酸の生成を防ぐ制酸效果を奏しますから、最新の胃酸過多治療劑として賞用されてゐます。
その外、胃壁の全面を被覆保護して患部に對する胃酸の刺戟を遮り又胃中の過剰な酸を吸收して酸量を減じます。

即ち右の諸作用が相俟つて胸やけ、生水、噯氣、溜飲等胃酸過多特有の不快症狀を去り、胃痛を治ほし、胃酸過多を早期に治癒に導くとともに危險な胃潰瘍への移行を防ぎます。

【効能】胃酸過多、胃潰瘍、胸やけ、生水、噯氣、溜飲、むかつき、胃痛、胃カタル、便秘、のみ過ぎ、宿醉、車暈、船暈。

【藥價】

ノルモザン錠

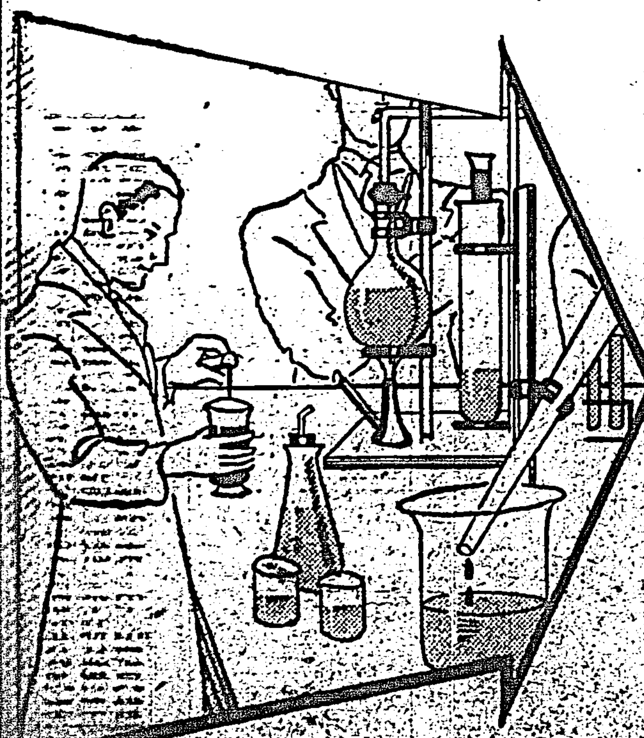
發賣元 大阪市道修町 武田長兵衞商店
關東代理店 東京市本町 小西新兵衞商店

37—940(O)

養毛料なら 三共 SANKYO のヨウモトニック

登錄商標

「藥」の研究室から・皆様の鏡臺へ・贈る正しい養毛料



毛髪を一つの「生物」として研究の結果、新らたに發見された毛髪の榮養强壯精分を含有するヨウモトニックは、多年の經驗と施設の完備を誇る「三共」研究室が、近代藥化學の精粹を盡し而も香粧品化に成功し得た、謂はゞ「養毛料の開祖」であります。

其科學的眞價は、既に夥く專門醫家並に一流美容家の絶讃を博し、皆様の鏡臺に贈りては、毛髪の健康保存に欠く可からざる美髪養毛料として永く御信頼を賜つて居ります。

近時研究不完全な類似品簇出の折柄改めて「正しい養毛料なら三共のヨウモトニック」への御認識を一層深めて戴き度く存じます。

斯る方は直ちにヨウモトニックを試用せられよ！

◎フケ(粃糠疹・油性脂漏)ひどき方
◎抜毛、カユミはげしき方
◎産、病後の薄毛に悩む方
◎病床にあり洗髪の出來ぬ方
◎若禿又は其遺傳の憂ひある方
◎アイロンを御常用なさる方
◎いつも日本髷を結はるゝ方
◎パーマネントウエーブ御愛好の方

(定價)小一二〇・大二圓・德用五圓
東京・室町 三共ビルヂング 各地デパート・藥店にあり
發賣元 泰昌製藥株式會社

我が人絹工業の世界制覇 原料自給自足と臺灣の地位

（二）

今科學の進步と共に大分人造物が存在されて來て、人造ダイヤだ、人造水だ、人絹だ、人造羊毛だと續々現はれるが、この內で全く成功して居るのは氷だといふ者がある。水を氷らすことだけで何かない。これは勿論文字山であるから簡單である。その他は極めて複雜なる化學的操作を必要とするもののみで質に於て天然物と同樣といふ境地には未だ孰れも到達して居ないやうであるが、その一個の工業として見る時に我が人絹業の如きは先づ以て成功しつつあるものと見てよからう。我が國に於て人造絹絲の製造に就て研究され出したのは大正の初年であるが、それが大正の中期にかけて工業としての形態を整ふるに至つて以來僅かに十數年の間に斯業の發展が頗る目覺ましいものとなつて來た。

二

いま之を數字に示せば大正十年の人絹生產額僅かに三十三万円であつたものが昭和三年には逸早く百倍餘の三千七百万円に躍進し更にその後異常なる步調を以て跳躍又た跳躍し昭和九年には一億四千七百万円の數字を示し、この內海外輸出額一億一千三百万円に及び、更に同十一年には人絹織物のみで一億四千九百万円の輸出額となつて居る。之が製造に從事して居る會社數二十二で其の總錘數が四十二万八千九百五十錘といふ盛況である。更に之を世界的に見れば昨年中の總人絹生產高十億四百万ポンドで前年より七千一百万ポンドの增を示し、又之を國別的に見れば同年の生產高がアメリカが二億七千八百万ポンドで第一位であり之に對し日本が二億七千五百万ポンドで第二位ではあるが、其の差僅かに三百万ポンドで殆んどアメリカの壘を摩するの地位に肉薄し、イギリスやドイツは孰れも日米の半分以下に在つて三位四位といふ所に落ち込んで了つた。

三

併し本年に入つての實績に徵すれば既に先方側の趨勢に依つて三割五分といふ高率の操短を為しつつあるに拘らず一月より三月末迄に八千七百万ポンドの生產額を擧げ全能力運轉を為しつつあるアメリカが同期の七千六百万ポンドを遙かに凌駕して、昭和十二年に於ける世界人絹界の王座は全く日本が之を占有することは既に確約濟の觀を呈するに至つた。殊に本年下半期にかけては彼の高率操短の緩和が期待され增產に拍車がかけらるることを勘定に入るれば世界にかける我が國の制覇は益々確實化する傾勢に在るのである。更に人絹を輸出品として之を見る時に昭和元年に於ては人絹絲の輸入額七百三十八万円であつたものが昭和六年には僅かに一百万円となり更に同九年には二十二万円、十一年には漸く六万円程度に低下し輸出は逆に二千九百万円に上つた。一方人絹織物の方が輸出に於て一層飛躍的な發展を示し前述の如く一億五千万円に垂々とする額に上つたのである。此の間各國は殆んど必死の輸入防遏の措置を取つたのであるが、需要者の生活程度低下と優秀なる加工技術の改善等に多大の努力を傾倒した為めに、一先進國を壓倒し或は新市場への開拓進出となり、本邦人絹に對する需要が旺盛となつたものである。

四

即ち斯くの如くして我が人絹は綿織物及び生絲に次いで本邦重要輸出品の第三位を占有するに至つたのであるが、事の次第に依ては更に輸出品のトップを切るに至るやも知れないのである。唯だ之れが為めには何うしても其の原料たる木材パルプ供給の潤澤が最も緊切化するのである。このパルプの實績關係を見れば昭和十一年の實數に於て需要額約百十万噸、輸入高約八十万噸、國內生產約三十万噸であつたが、更に十二年には四十五、六万噸に達する見込であり國際收支上由々敷問題化せんとして居る。この意味に於て過日も論じた通り森林國たる台灣の取らねばならぬ態度は餘りにも明白で針葉樹の間伐材並びに木材用以外の不要部分として從來委棄して居たものは言ふ迄もなく、豐富なる濶葉材パルプ化の事業に手を染むることの緊切性極めて重大なるものがある。北支事變に對する各般の準備と覺悟を要する一面に於て、パルプ工業原料の自給自足に向つて我が台灣の地位を確認し其の用意を整ふる上に重ねて當局の考慮を求めんとするものである。

後退と見せかけて支那軍猶頑張る
熊參謀次長が抗日を勸說

【北平二十四日發同盟】盧溝橋事件を惹起した第三十七師馮治安の第二百十九團は一時後退と見せかけたが依然永定河右岸に頑張り些かも撤退の模樣がない

【上海二十四日發同盟】蔣介石は參謀次長熊斌を北支に特派することとなり熊斌は二十三日南京より北上し同日夕刻保定より列車で北平に到着直ちに宋哲元以下冀察首腦部と會見し蔣介石の意向を傳達するとともに協定內容の打診を開始した模樣である

【北平二十四日發同盟】南京側代表として急遽飛來せる參謀次長熊斌は二十三日北平に到着し直ちに宋哲元並に冀察要人と會見して徹底的抗日を極力勸說しつつあり、これがため一時その態度を揺らぎかけたかに見えた冀察部內親南京抗日分子の態度俄に硬化するに至つた、第三十七師の撤退中止を始め支那側の種々なる不信行為もその結果と見られてゐる

支那軍の撤退狀況

【天津二十四日發同盟】今朝現在の情報に依る支那軍の撤退狀況は左の如くである、即ち

二十二日第一列車、二十三日第二、三列車で第二百十八團が撤退を了した、其他の馮治安の部隊は今迄のところ撤退の樣子はないが逐次撤退するものと見られる、撤退部隊は北平附近に留つた如く、北平には百三十二師の獨立第二十七旅が移駐し內一團は天壇に百三十二師の大部隊は北平附近に前進する準備をなしてゐる、北苑より北平東北方の地域、万壽山附近には支那軍が目下陣地構築中であると言はれ撤退に難色あるを思はしめる、この支那軍の不信行動に對しわが軍は嚴重監視中である

撤退を宋に嚴重督促

【天津二十四日發同盟】支那駐屯軍矢野參謀は二十四日午後三時北平に赴き宋哲元と會見し盧溝橋附近支那軍の完全なる撤退方施行を嚴重督促するところあつた

支那軍の不信激化
撤退を肯ぜざるのみか 我軍用電話線を切斷

【東京二十四日發】支那軍の撤退狀況は午後に至るも何等誠意の認むべきものなく松井特務機關長、今井陸軍武官、池田駐屯軍參謀は二十四日午後三時進德社に於て宋哲元と會見し協定の即時實行方を嚴重督促するところあつた

【豐台二十四日發同盟】確報に拠れば第三十七師の撤退は依然捗々しからず五列車に依り輸送された兵力約一團に過ぎない、又盧溝橋對岸には明かに二團の馮治安軍があり左岸盧溝橋に入る形勢を示してゐる、更に八寶山、衙門口後方の田村附近に相當の部隊が集結し西苑に入るを肯じない、一方わが天津、豐台間の軍用電話線は屢々切斷されるのみならず保線の為め出動した部隊に對し包圍の形勢を執り威嚇するなど支那軍の不信行為は再び激化の兆がある

支那一流の遷延策

【豐台二十四日發同盟】支那側が誠意を以て撤退を實行せず不徹底なる態度を執りつつあるのは日本の興奮は必ずや下火になるに相違ないとの見透しから得意の遷延策戰に依つて出來るだけ有耶無耶に引延し、日本側の熱の冷めるのを待つて解決を有利に導かんとする不誠意極まる狡猾な行動に外ならず支那側の斯かる背信行為は既に些かの誠意をも認められずこの手で事態を破局に導かんとするものと斷ぜざるを得ず最惡の局面に立ち到るとも其の責は全く支那側にあるは勿論であるとし、わが軍では一層の警戒を以て奇怪なる支那軍の行動を嚴重監視してゐる

國府の反省要求
日高參事官、高と會見

【南京二十四日發同盟】日高參事官は二十四日午後三時外交部亞洲司長高宗武の請ひに依り高司長を自宅に訪問時局打開に關し約一時間に亙つて會談した、高司長は國民政府側は事件不擴大、和平解決を希望しをれば日本側も增兵などのわが國民を刺戟するが如き行動を慎まれたいと述べたに對し日高參事官は事件不擴大は素より日本側の希望とするところであり南京側が

李、白が豪語

【廣東廿四日發同盟】廣西の李宗仁、白崇禧は北支事變勃發以來連日蔣介石に對し廣西軍に動員令を下し北上命令を發せよと通電して抗日意識を全國に宣傳し又現地協定成立するや忽ち協定反對を喊へ蔣介石の軟弱振りを痛烈に非難し目下失業中の旧十九路軍將領を狩集め大軍を組織して北上すると豪語して抗日煽動に大童である

現地協定を承認し梅津何應欽協定を遵守し中央軍の北上を行はぬやう希望すると共に蔣介石の言明にある北支要人の更迭を不可とする態度は冀察の特殊性を認めてゐる中央としては甚だ不可解なりと中央側の不徹底なる態度に反省を求めるところあつた

けふの開院式に 聖上陛下御親臨
優渥な勅語を賜ふ

【東京二十四日發】第七十一特別議會は二十四日成立し諸般の準備を經へたので政府は同日午後議會成立の旨を奏上した、依つて畏き邊りにおかせられては廿五日午前十時二十五分宮城御出門同十一時貴族院に於て開院式を行はせられ優渥なる勅語を賜はり御儀を終へさせられ同十五分議事堂御發還幸遊ばされる御豫定と承はる

內相と農相對立
健保案の前途混沌

【東京二十四日發】健保案の國民健康保險法案を繞る政府部內に於ける意見の對立は依然表面化し衆議院方面に於ける農村關係議員團の原案再提出の陳情と相俟つて特別議會の開會に依つて內務省原案を去る第七十議會に於ける衆議院修正に依る提案か或は特別議會不提出となるか情勢は混沌として豫斷を許さざる事態に立ち到つた、即ち二十四日閣議散會後午後一時三十分より近衛首相を中心に馬場、有馬の兩相との三相會議を開き意見の交換を行つたが馬場內相は依然強硬に修正案を主張し有馬農相亦現內閣の性質を說いて飽くまで原案の再提出を主張して讓らず

若し原案にして再提出出來ねば保健社會省に於いて最善の案を練つた上で今冬の通常議會に提出した方が良いではないかとまで原案提出を力說し遂に兩相は正面的對立を來すに至つたので近衛首相は更に政、民兩黨の意見を聽取する必要ありとし內務、農林兩省政務官をして夫々政、民兩黨內の眞意を確める事として午後三時十分三相會議を終り兩省政務官は午後四時首相官邸に參集兩黨の情勢を持寄つて協議したが結局一、兩日中に首相を中心に再度馬場、有馬の兩相會合協議の上近衛首相をして原案修正案か然らずんば本議會への提案を見合すか何れか最後的裁斷を下さしめる事となるであらう

けふの兩院

【東京二十四日發】二十五日の議會は天皇陛下親臨の下に午前十一時貴族院に於いて開院式を擧行、貴族院は議事なく開院式終了と共に散會、衆議院は開院式終了後本會議を開き勅語奉答委員の勅語奉答文を滿場一致可決して散會

首相の演說草稿
きのふの閣議で決定

【東京二十四日發】二十四日の臨時閣議は午前十時四十分開會約二時間に亙つて首相の施政方針演說草稿について審議した結果これを決定、次で井野企畫廳次長より企畫廳で調査せる國民健康保險法案の內容について詳細說明しこれが取扱ひ方に關し協議を行つたが完全なる意見の一致を見るに至らなかつたので結局近衛首相に一任することとして正午散會した、散會後更に首相及び馬場內相、有馬農相は居殘りこれが處置に關し協議を遂げたが大體首相の裁定に依り今期議會には提出を見合せ保健社會省で練り直しの上通常議會に提出することになるのではないかとの見方が有力である

政府の基本動向を國民に明示

【東京二十四日發】二十七日貴衆兩院で行ふ近衛首相の施政方針演說草稿に關しては二十三日の定例閣議で現內閣の指導精神並に北支事變に對する政府の根本態度を國民の前に明確に闡明すべきだとの意見が有力に稱へられ問題の性質上愼重を期するため更に案を練ることとなり二十四日の臨時閣議に持越したが當日の閣議では右具體案に基いて各閣僚間に意見交換を行つた結果その趣旨を盛り込んで演說草稿に修正を加へ近衛內閣の向ふべき基本動向を議會を通して

各派交涉會
發言順位などを決定

【東京二十四日發】衆議院各派交涉會は二十四日午前院內に開會左の諸件を決定した

一、本會議質問日は會期短きため豫めこれを定めず隨時決定する

一、發言順位の件

民政、政友、民政、政友、民政、政友、第一控室、民政、社大、政友、第二控室、東方

一、政友會の山本悌二郎氏は在職三十年二月に達せるため院議で表彰と記念品を贈呈すること

委員長

政友會 豫算、決算、懲罰の各委員長

副議長は黨籍を離脫せしむる事を申合せて午後三時三十分會見を終つた

衆議院の慰問決議
あす本會議で

【東京二十四日發】北支事變派遣將兵に對する衆議院の慰問決議の件は二十四日の各派交涉會では正式の議題とならなかつたが政民其他各派間で內議を遂げた上各派交涉會の議を經て二十六日の本會議でこれを行ふ事となつた

民政選任の三委員長

【東京二十四日發】民政黨より選任した衆議院の全院、請願、建議の三委員長は二十四日左の如く決定した

全院委員長 重松重治
請願委員長 青木亮貫
建議委員長 [illegible]勝

政友選任の三委員長

【東京二十四日發】政友會は二十四日午後の院內外總務會に於いて常任委員長の人選を左の如く決定した

豫算委員長 熊谷直太
懲罰委員長 宮澤裕
決算委員長 寺田市正

第二豫備金八百萬圓を追加豫算に

【東京二十四日發】政府は北支事變費として臨急的に昭和十二年度第二豫備金より一千万円を支出したがこれが為め本年度の第二豫備金は大部分支出濟みとなつたので今議會に第二豫備金八百万円を追加豫算として提出し協贊を求める事となつた

部長理事決定

【東京二十四日發】衆議院の部長理事は各部で互選の結果左の如く決定した

部	部長	理事
第一部	安達謙藏	三木武夫
第二部	八木逸郎	青木作雄
第三部	頼母木桂吉	河野一郎
第四部	高木粂太郎	長谷長次
第五部	大竹貫一	小泉純也
第六部	飯塚春太郎	伊藤五郎
第七部	小泉又次郎	三宅正一
第八部	町田忠治	馬場元治
第九部	大口喜六	南雲正朔

委員長の割當
政、民が決定

【東京二十四日發】小泉民政、松野政友兩黨幹事長は二十四日午後三時より議長官舍に會見して全院委員長並に常任委員長の割當について協議の結果左の如く決定した

民政黨 全院、請願、建議の各

北支事變費
總額七千餘萬圓計上に 大藏省議で決定

【東京二十四日發】大藏省では二十四日午後豫算省議を開催北支事變に關する昭和十二年度追加豫算につき協議の結果一般會計豫算として總額七千餘万円を計上する事に方針を決定した、尚二十五日頃引續き省議を開催の上最後的決定を為し二十六日の閣議に附議、二十七日衆議院に昭和十二年度豫算追加第一號として提出の筈である、而して右事件費の內容は陸海外三省豫算として五千餘万円を計上する外新たに大藏省豫算として北支事變費第一豫備金二千万円を設定せんとするものであつて、この外特別會計豫算に於いても朝鮮總督府及び關東局の豫算として若干額計上される事になつてゐる、尚事變支出の財源は特に北支事變公債と稱しこれに要する起債法案を今議會に提出する方針である

出征兵士家族の生活保障法を要求
社大黨、決議案を提出せん

【東京二十四日發】社會大衆黨では二十四日午前院內議員室に於て代議士會を開き出征兵士家族生活保障法制定に關する決議案を衆議院に提出する事に決定した

決議案

政府は諸般の情勢に鑑み出征兵士に對し一家族當り月五十円を兵士家族生活保障金として國庫より支出し毎月末日に聯隊區司令官を經て各家庭に現金を以て交附するの出征兵士家族生活保障に關する法律案を速かに議會に提出されん事を望む

事變關係將兵に感謝の意を披瀝
懇談會の結果それぞれ傳達

二十三日總督府で開催された臨時評議會員懇談會に於て全員一致を以て決議された臺灣總督府評議會員一同より現地及關係方面に於ける陸海軍將兵に對する感謝慰問の傳達は二十四日左記により行はれた

◇

台灣軍司令部に出頭し[illegible]長官代理[illegible]司令官に[illegible]今次事變に際し[illegible]

◇

北支駐屯軍、天津派遣軍[illegible]將兵の勞苦に對し[illegible]

昭和十二年七月二十四日
台灣總督府評議會員一同

◇

（海軍）將士に對し評議會員一同の決議を以て左記電報を發した

今次事變に際し[illegible]

台灣總督府評議會員一同

六十餘萬圓で軍事扶助を實施
中央委員會で決定

【東京二十四日發】軍事扶助中央委員會では北支事變の重大性に鑑み銃後の後援に万全を期する為め二十四日日本赤十字社、愛國婦人會、帝國在鄉軍人會其他關係七團體の代表を內務省に招集、總會を開き特に陸海軍兩省、內務省首腦部も出席して協議した結果、全國の地方委員會を總動員して緊密な連絡協調を保ち積極的に軍事扶助計畫を實施する事に決定、これに要する費用六十八万二千九百七十九円の支出をも可決正午散會した

熟練工養成費削減さる
復活の折衝中

【東京二十四日發】熟練工養成問題は現內閣の國策的新施設として決定したので商工省はその豫算として約五百万円を本年度追加豫算に計上して大藏省に要求したところ主計局では僅か十一万円に査定した、これは計畫內容に對する査定といふよりも殆ど計畫その物を否定せる結果として商工省は國策的見地から全面的復活要求を開始し目下大藏省と折衝中である

日銀重役總會
金準備評價換の件を附議

【東京二十四日發】日本銀行は二十四日午後臨時第二回重役總會を開き特別議會提出に決定した日銀金準備評價換に關する件を附議し[illegible]の結果金準備の評價基準に金塊相場の變動を考慮すると共に內[illegible]設るのが金準備の確實性を期する所以であるに鑑み金塊相場とのマージンを一割程度に置くのを可とする、從つて過去三週間のロンドン金塊平均相場（百四十志二片餘）と一志二片の對英為替相場とを基礎として計算する時は少くとも一円につき純金分量二百八十七瓱とするを要す從つて一円に付き純金分量二百九十瓱見當が妥當であると云ふに一致した

新駐日英大使 大急ぎで赴任

【ロンドン二十三日發同盟】新任東京駐劄英大使クレーギー氏は夫人令息同伴、八月二日サウザンプトン發エム・ブリテン號で赴任の途に就くこととなつた、同大使は八月二十一日出發の豫定であつたが極東の情勢に鑑み急遽繰上げたものと云はる

朝鮮、臺灣兩銀行の新保證發行限度

【東京二十四日發】朝鮮銀行及び台灣銀行の金準備評價換へに伴ふ兩銀行券の新保證發行限度は朝銀一億円、台銀五千万円と內定した

人事

▲原田利吉氏（台灣商工專務）二十七日空路上京

▲平川金治氏（[illegible]）二十四日來台（鉄道ホテル）

商業登記公告
◎合資會社[illegible]商店（變更）[illegible]
臺北地方法院基隆出張所

呉服 雜貨 夏物特安賣 秋の
◇決算前手持品大處分のため季節品の
◇大見切値下…三・四階特賣場特設
本日より 廿六日 廿七日 三日間限り 超廉売品
白生地別染陳列會（三階） 八月十五日まで
變り織・縫取り・ビロード 綸子組織等今秋流行の中心・高級品を豐富に取揃へ
◎期間中色染代 無料奉仕
菊元 電話(6)二三三七

大阪商船出帆 臺北支店
近海郵船出帆 基隆
辰馬汽船出帆
大連汽船出帆 基隆
山西丸 東丸 大連直行 丸一組

國語と北京官話 臺北放送局

松 夏物絹布三割引 綿布二割引
廿五日より三十日まで 決算前 夏物一掃大売出し
特價品
台北 松井呉服店

耳鼻科 咽喉科 藏田醫院
時局講話の為め 今夜間に限り 臨時休業 勝手ながらさして戴きます
七月二十五日 ボタン新館

金評價替差益の歸屬に異論を生ず
政府案今後の推移に興味集まる

【東京二十三日發本社特電】日銀正貨評價替へに關する法律案に就ては來るべき特別議會に上程を目指して目下大藏省並びに日銀當局間に協議が進められてゐるが評價替實現に伴ひ差益を政府の利益に歸屬せしめんとする政府案は私有財產權の否認に觸れるので差益の全部を歸屬すべきかは目下議論が當局間の一部に存在しこの成り行きは頗る注目されてゐる。即ち現在日銀正貨準備中の相當部分は昭和九年四月日銀金買入法實施以前に於て日銀が自行の勘定を以て買入れた金によつて占められてゐるがこの部分に就ても金買入法實施以後に於て行はれた政府勘定による買上げ金と同樣評價差益を政府の手に歸屬せしめる事が果して憲法上容認さるべきか目下微妙な問題として取りあげられてをり右法律案が議會に上程されれば私有財產權に對する將來への動向を顧慮される見地から相當の議論が豫想されてゐる、尤も今回の評價替を以て非常時財政遂行に伴ふ當然の處置として議會が同法案の通過を容認すれば我國の如く憲法問題を取り扱ふ熟練の態度によつては問題とならぬと見る向きもあるが、何れにせよ同法案の性質上今後の推移には多大の興味がかけられてゐる

日本鑛業が臺鑛合併に決定
事業遂行上の得策を理由とし 支社は臺北に置く

別項既報の如く日本鑛業の子會社臺灣鑛業會社は日鑛に合併し日鑛の資本金は之が爲め十万円を增加して一億六千十万円とすることに重役會にて決定し兩社は八月十七日の株主總會にて各々承認を求めることになつたが日鑛は臺灣鑛業株の殆と全部を所有し臺灣から瀬金、浚銅、油田開發等の事業遂行上合併を得策とするのみならず日鑛が臺鑛の株を所有する關係上所得税其他納税がダブる結果となるので日鑛の臺鑛合併は昨年來の腹案であり唯實行の時期が多少遅れてゐたに過ぎない、而して右合併に就ては既に總督府の長官を始め殖產、財務各局長の諒解を得てあるので右の如く重役會にて決定したものである、右に付き臺鑛の重役は次の如く語つた

臺灣鑛業は資本金二十万円全額拂込の會社であるが、國策的事業の性質からして今後益々擴張的に經營を進めて行くには莫大なる資本を要し臺鑛自身としてはそれ以上事業に投資を續けて行けぬ事情もあり、對內的にも對外的にも親會社の日鑛に合併するのが得策であり且つ便利であるといふので昨年來の懸案が今漸く解決せんとするに至つた次第である、尤も右はまだ重役會を開いて假契約が出來たといふ程度で實行はこれからである合併しても資本金を僅か十万円より增加しないのは日鑛が臺鑛株を所有し唯若干重役社員が所持する株だけを法律上增資の形式をとつたわけである、合併條件は一對一で合併手續き完了後は臺北に支社を置き金瓜石鑛山は日鑛支社金瓜石鑛山事務所と看板を塗り替へることにならう

私は此の合併用務の爲めに二十七日夜路上京する豫定である

貯蓄銀行の重役增員案
微妙なる對策として注目さる
あす株主總會に上程

臺灣貯蓄銀行では既報の如く明二十六日午前十時より同行樓上に於て、株主總會を開催するが、今總會で注目される所は、十五周年記念の二分特配（即ち年七分）が許可あつたものである、次に重役增員案は取締役二名（內一名は故吉貞取締役死亡による補缺）で理由は銀行業務の發展と共に必要とされてゐた處へ臺銀頭取が貯銀頭取にも就任したので、之を機會とし重役陣を充實強化せんとするものである、而してその候補者には現臺銀取締役[illegible]氏を取締役に推出せしめ、その跡に大株主として且つ監査役に就任と見らるる[illegible]氏を迎へ、更に今一人の取締役は吉貞氏の跡を襲ふ意味もあり臺銀現業務中から[illegible]が選出される模樣であり、而して[illegible]氏は監査役として留任されてゐるので[illegible]氏は一人兩役の多忙の身であり貯銀の常務重役を充實強化の要が唱へられてゐるので或は時機を見て常務或はその他の地位に就くのではないかと見られてゐる、尙この貯銀の重役陣強化の計畫には[illegible]される臺銀常務重役室の改組及び其他取締役の職務改革的態度に對處した頗る微妙なる提案であると見られてゐる

新高雄州債
臺銀引受に決定
臺北州とも交渉中
350萬圓

高雄州が築港地其他の事業費として州債三百五十万円發行計畫は、兼ねて台銀に對しその引受方を交渉しつゝあつたが、最初難色を示した台銀側も遂に之を受諾するに決し、年利率四分三厘、發行價格百円に付百円、据置期限五ケ年、据置後十五ケ年にて償還の條件で手打成つた、而して台銀では、州より發行次第全額引受の上內地市場へも紹介する段取であるが、內地公社債市況に比べこの州債條件は必ずしも好條件とは言へず大なる特典は附けてゐない、然し台銀は今後共國策遂行に公共的事業への金融斡旋に就て積極的に乗出す筈で台北州に於ても同樣州債の計畫あり、折衝中の由である

臺灣鐵工所は二分增配八分
泉量一氏代表取締役に內定

株式會社臺灣鐵工所は二十六日臺北の同所で定時株主總會を開催し上半期の利益處分案（前期より二分增年八分配當）を附議し取締役勝又英氏辭任に付一名補缺選擧を行ふ由、同社は近年業績頗る好調で內容堅固となり增配は大株主たる製糖會社の望まぬ所であるけれども二分增八分の配當を行うても尙今後相當期間持續し得る見込もついたので株價の値上り等をも考慮に入れ增配することに過日重役會にて內定したわけである、尙代表取締役に勝又英氏辭任に付取締役泉量一氏（前專務故飯田耕一氏の前に專務たりし人、目下大阪にあり）を推し取締役一名の補缺には臺灣製糖會社重役黑田秀博氏が推さるゝことになつてゐる

南部無盡會社總會終了

【臺南電話】臺灣南部無盡會社では二十四日午前十時より同社事務所に於て第二十二期定時株主總會を開催、同期間中の決算案を承認の件を附議、原案通り可決十時半總會を終了したが同期利益金は四万三千八十四円六十三錢である

上海麩の代用品 滿洲物に買氣殺到
相場は更に大幅昂騰

上海の麩輸移出禁止內容は詳細不明なるも製粉業界に大ショックを與へ內地は上海物の代品を滿洲物に求め殺到するに至り台北での相場に上海麩新基隆倉二円三十四、五錢唱へと更に十錢方急騰し、滿洲物荒目は基隆沖二円二十錢乃至二十六錢と前日に比し十五錢方急騰し上海の禁止前に比せば二十錢方の昂騰を示した、目先二円四、五十錢迄にあるものと見られてゐるが然し之は一時的の側面相場であつて人氣沸騰とならば飼料として麩の代用品たる切干藷、滿洲の飼料用大豆粕等に需要が轉化するので工業代用品との採算關係を無視した高値は許されまい、一方飼料稻である特殊粕は滿洲大豆新豆の作柄良好を囃され內地期米安と共に漸落歩調にあり一円五十五、六錢と一、二錢安であり麩との値開きは三十錢に縮小され採算點五十錢開きを漸に縮小してゐるので今後引合旺盛となるものと見られて居る

南部蓬萊は値幅が大きい
北部產は新安値 在來米は底入れか

大年一期蓬萊米は南部產の出廻りが早い丈けに値幅が最も大きく五月十九日の期米が高い時は移出商の買値は十二円五錢で之は恐らく全島一期蓬萊米の天井である、七月六日大阪期米前引三十三円三十五錢迄下つた當日は十円七十二錢と、かれこれ各地一期米の最安値で其の後は反撥したが七月二十四日は十一円八十八錢と下向き今一息の所で前の安値に顔を合さんとしてゐる、中部米の高値は七月五日の十一円七十七錢で安値は七月六日の十一円二錢である。高値當時は恰も北支事變で出兵が喧傳され人氣が極度に沸騰してゐる、北部產は取引開始されて以來未だ旬日經たず、從つて値幅も少く七月十六日の十一円四十四錢は最高で二十四日の十一円九錢は最低である、南部產在來米は矢張七月十六日の九円二十八錢が天井で、七月八日の八円七十三錢は底値である、且下の九円十五錢は安値から僅か四十二錢方上向いた、是に由つて之を觀るに在來米は既に大底をついて立直つてゐるが、北部の蓬萊は二十四日は新安値で今後期米の動向と出廻商增につれ一段の安値が現つてゐるのではないかと云はれてゐる

	最高	最低	七月二十四日
蓬萊米			
南部產	一二〇五（五月十九日）	一〇七二（七月六日）	一一、八八
北部產	一一四四（七月十六日）	一一〇九（七月廿四日）	一一、〇九
中部產	一一七七（七月五日）	一一〇二（七月六日）	一一、一二
在來米			
南部產	九二八（七月十六日）	八七三（七月八日）	九一五

共販への委託茶五百萬斤到達か
新記錄を作る見込

台灣茶の取引は複雜を極め產地と台北市場との間に幾多の仲買人が介在して轉々賣買する間に價格を昂騰せしむるのみならず、其間奸策を弄する者があつて品質を劣下し海外市場に於ける声價を喪落するの虞があるので茶業公司組合が相協議して大正十二年から任意組合の組織を以て販賣組合台灣茶共同販賣所を設立した、昭和三年より更に產業組合法に據る販賣組合に變更し、昭和七年度より一步進んで組合員の生產茶を再製加工し英、米、蘭、ソ聯の各國へ直接輸出を開始し、イラン國（ペルシヤ）へは組合員自ら新販路を拓き、又新興滿洲國を當面に控へ前途頗る有望である、昭和五、六、七年度に於ては世界的經濟界の不況に依り台灣茶に甚大なる打擊を加へ相場暴落、委託茶減少に悲觀たるものがあつたが、昭和八年より商況回復し同九年度に於ては一躍未曾有の好況を迎へ十年度は稍々減退したが、昨年度は一四四五十二万斤の取扱高を見せ、値段も平均百斤四十円と云ふ未曾有の好況で、組合者は愁眉を開いた、本年は出廻茶數增の為五百万斤を突破する見込で値段も去年より數円方昂貨で茶農は生產者もホク／＼である因に同所開設以來の委託に次の樣な躍進振である

△委託茶取扱高

年度	數量（千斤）	金額（千円）	平均（円）
十二年	一三九	四三	三一、四一
十三年	三九五	一四〇	三五、五二
十四年	六〇一	二四六	四〇、九六
十五年	一、一二五	四〇二	三五、七四
昭和二年	一、八二二	五六一	三〇、八〇
三年	二、〇二二	六八八	三四、〇二
四年	二、七六一	八〇三	二九、〇八
五年	一、九九九	四二三	二一、一六
六年	一、九〇九	三三八	一七、七二
七年	一、九六八	二七七	一四、〇八
八年	二、〇〇〇	六二〇	三一、〇〇
九年	三、七五三	一、四三三	三八、二〇
十年	二、九八五	一、七六六	三〇、六〇
十一年	四、五三三	一、七六六	四〇、三〇

臺北州產米查定會
廿四日擧行

台北州第一期蓬萊米查定會は二十四日午前九時より台北市公會堂に於て殖產局研究所、台北州、官民米檢查所、三宅台北州技師、各市郡勸業係約三十名、州下田農林會出張所長、移出米商組合理事出席して開催、州下各地蓬萊米について審查をなし正午過散會したが右查定結果による標準米決定は兩三日後發表される

借替發行の米穀證券
七千三百萬圓

【東京二十四日發】大藏省發表、七月二十六日支拂期日の米穀證券（第六十五回）七千四百万円は內四万円を現金償還し殘額七千三百万円はこれを借替發行することに決定した

一、證券名稱　米穀證券（第六十八回）
一、發行額　額面七千三百万円
一、割引步合　日步六厘四分の三
一、發行日　昭和十二年七月二十六日
一、支拂期日　昭和十二年十月二十五日
一、發行方法　日銀引受

蓬萊米ヂリ安

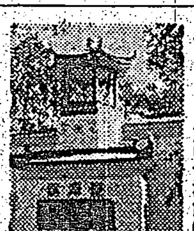
【神戶二十四日發本社特電】期米安にヂリ押の蓬萊引續き弱く先物は沖一円八十錢から七十五錢と見落米受渡し多忙のため商內は活況なく目先き地方關係外不振れ停滯商狀にて期待されず頗る天候の穩れを顯念してゐる

昭和製糖系のパルプ企業
折衝の爲山瀬專務上京

【宜蘭電話】昭和製糖が主となつて近く台中州方面に資本金一千万円のバガスより製紙原料たるパルプを製造する大會社創設の計畫は昭和製糖專務山瀬壽氏を中心に、各方面關係者間に於て万端の準備工作が進められ、いよ／＼近き將來に實現するものと見らるる折柄、右大事業計畫の采配を振る山瀬氏は二十三日午後二時四分二結驛發列車で急遽旅装を整へて出發しその儘二十七日基隆出帆の富士丸で上京する筈であるが同氏は既にこの新會社創設の下準備も大體出來上つたので上京の上、在京の赤司社長その他各關係方面に對し設立の促進及びその手續その他一切の最後的折衝に當り設立具體案を携へて歸台と共にその實現に進むものと見られる

北海道博と臺灣館

七月五日から五十日間の會期を以つて小樽に開催中の北海道大博覽會は名古屋博などには及びもつかぬが小規模ながら道內外の注目をひいてゐる、就中台灣館は特設館のうちでもローカルカラーたつぷりで而もスマートな点に於て斷然異彩を放ち、殊に館內に植られたバナナ、パインは宛かも台灣に於けるが如き感を抱かしめ好評嘖々たるものがある（寫眞は台灣館）



六月の海況

六月中の海洋は例年に比し東は花蓮港、西は富貴角以北は概して一度低く、台南は半度內外高い、鹽分は東は花蓮港、西は澎湖以北は約千分の一低く、南は約一万分の五程高い、これは六月中北部に降雨が多かつたためであらう、この分では北部に於ける沿岸性の漁業は凡そ半月ばかり遅れるかも知れぬ

臺拓臺中出張所主任退職

台拓台中出張所主任[illegible]氏は今回病氣靜養（神經痛）の爲円滿退職し郷里鹿兒島に歸省することになつた、尙同出張所は先程支店に昇格し初代支店長は未だ任命を見ないが近々の中に決定する筈、それまで本社文書課長桑原政夫氏が支店長事務を執ることになり桑原氏は二十六日頃赴任の豫定

白絞油は暴騰

六月中台北の卸値一箱二十九円二十錢迄叩かれた奧田製白絞油は七月以來原料たる滿洲白大豆の上伸と爲替管理強化により輸入減退しかつ日支事變の惡化がこれに拍車をかけ、爲めに相場は暴騰を現はし、昨今三十二円六十錢と安値から三円四十錢方上廻つた、昨年同期白絞油は三十二円四十錢と暖りしてゐる

東西南北

台灣瓦斯會社に後任社長を始め木村、能澤、林の各重役が在京中なので重役會の開催が出來ず止むなく弊社の行惱りで間に合せ此の廿九日に定時總會を開くことになつた▲今春專務兼技師長の米花氏の辭任した代りに元台電の台中營業所長であつた緒方福吉氏が支配人となり別に內地から技師長を招聘するやの噂もあつたが、それは立消えとなり現在の技術者だけで立派にやつて行ける目途がついた▲緒方支配人は今度の總會で取締役に就任するさうだ、台灣に來てから二十八年、その大部分を台電の前身作業所と台電で過ごした人だが、君に意外にも製紙業とその原料になる植物纖維の熱心なる研究者であることが知人に知れて知人を驚かしてゐる▲特に中部に多い芭蕉纖維から紙を造る事業に着目し、それが原料蒐集の経濟的關係さへ解決つけば利紙界の立派な紙が出來ると云つてゐる▲此頃では本島に多い佛桑花や合歡の纖維に就ても仕事の餘暇に研究の上台電技術者に經營してゐる東邦人絹の岩島工場へ送つてパルプ原料としての價値を試驗してもらつてゐるさうだ▲大還二十万円を[illegible]

兜町展望

【東京二十四日發本社特電】頃日來日魯、日產等比較的割安株が強氣の買進みと共に躍進し市況は一段と硬化模樣を示した矢先、さらに北支現地協定案の好感で一層買氣をそそり短期諸株は一齊上寄つたが、後半月末金融引締り模樣や休日控へ關係の見物現はれ高値を抑へられた▲新東も寄付け三圓の踏みと山一の買物目立つて上放れ、その後百四十九円丁度を出したがアト

米界餘聞

相當あるらしい▲今朝當限台割れの原因は內地產地穀倚、兩備あたりが天候良好と手持ち相當あるため買進み買方も內地米の多量に渡るのを警戒するためである▲かくて買方の全面的受米忌避態度に脆くも崩れたので七月限產地から定期値に合せ買に出ることは珍しいことで平均買徹底による農家強要が出盛り前に起つたのは新米作柄早透しがつき農家一齊投賣軟化のためであらう

內外商況欄
紡績砂糖株好調
休日控へに利喰出る
（廿四日着電）

株式

兜町前場況

【東京二十四日發】長期は依然引締りの好況で紡績株は北支問題に對し休日控へに人氣好好で、紡績株は紡績高から買氣旺盛で鐘紡の六円六十錢高をはじめ新東、日清紡、富士紡等の[illegible]

東短日步（一日分）

新東　七十二錢
日產　三十六錢

東京長期總取組

當限	七三〇、六六〇株
中限	七八六、九二〇株
先限	二四五、五五〇株
合計	一、七六三、一八〇株

東短取組喰合

新東	三二三、六五〇株　賣方二一八店　買方五八店
日產	六一、三五〇株　賣方二六店　買方七一店

大阪短期取組（二十四日本社特電）

鐘新	賣方三七店	買方四八店
大新	賣方二九店	買方五七店
東新	賣方四六店	買方三九店
帝人	賣方三六店	買方四六店
日産	賣方二六店	買方五六店
商船	賣方二一店	買方六二店

日銀帳尻（單位千円）

【二十四日本社特電】

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
貸出	[illegible]
預金	[illegible]

東京市中コール

【二十四日本社特電】

	安値	高値	標準
翌日拂	〇、七〇〇	〇、七〇〇	〇、七〇〇
月越物	〇、八〇〇	〇、八〇〇	〇、八〇〇

期米

堂島米況前場

【大阪二十四日發】昨夜來下押した後を受け今朝は常限の好氣込みと鮮風季候到に嫌氣投げ益々當限九丁、中限十五丁方落ち、先限は正米市場軟派の賣に東京筋乘替に地場筋嫌氣の買も利かず七丁方下押して三十三円四十錢と寄付アト下押したが後場は一寸持合の保ち、中限十一丁方と前場より三日値を割ろうとしたが、結局七十九錢と押されて安値引けした

軟派の賣叩きに卅四圓臺割れ

堂島兩建控除俵合

當限	四三、二〇〇石	買方稻葉以下十四店
中限	七六、二〇〇石	賣方岡本以下十六店
先限	一一九、六〇〇石	買方小河以下十一店
		賣方水野以下十二店
		買方上稻以下十二店
本日出來高	一五二、八〇〇石	

手筋

賣方　地場手諾、正米筋、地場軟派
買方　東京筋乘替、地場強氣

同主なる手振

賣方　小河二、八〇〇、円中龍一、三〇〇、円中金一、一〇〇、管理一、〇〇〇
買方　上稻三、五〇〇、廣瀨、岡崎二、二〇〇

大阪正米標準值

【二十四日本社特電】

內地中米	三三、六〇	朝鮮中米	三三、三〇
蓬萊米	三三、一〇	在來種	三〇、二〇
丸糯米	三三、七〇		

大阪在庫米

內地玄米	一、一一〇、三九七
同　白米	六九四
朝鮮玄米	一二五、一二一
同　白米	一七、七四五
台灣玄米	三一、四〇〇

堂島雜觀

【大阪二十四日發本社特電】三大厄日を前に無暗に噂氣は衰められぬが、內地六千五百万石、朝鮮二千五百万石の收穫は難事でなく、新年度過剩米一千万石はあれてゐるべく農家の賣腰軟化も當然とさるる▲關西產地在米は意外に潤澤で例年今頃は但馬等米と鮮米移入をせねばならぬ和歌山が未だ地米で豐富に推して居り▲韶岐も豐作見越して來る、昨夕四円建ま下げたが買手なく定期變落で今期又値を下げた程の弱腰を全般にも影響し兩備も步調を合はすだらう▲蓬萊も昨後場より十錢安局上げただけ訂正することにならう

【大阪二十四日發】期念された臨時總會に遂に期當の事態にて今士用台割れ崩れ安は買方の限氣を誘ひ今朝當限先共に四円台割れした之は軟派賣の叩きと小河の投げが鮮筋の投げの投げと東京筋の投げが主で地場正米筋の投げが七十九錢の安値に投げ弱され天候の威力侮り難きを思はせた

北濱雜觀

【大阪二十四日發】北支事變の現地解決細目の發表を好感し東京の鐘紡親子の上顎秒りに人氣硬化しアメリカ市場安も反映なく、主力株を中心に諸株堅調を失はなかつたが三品市場の安に流石強値は買雑株は三、五十錢の騰々新株は東京に盛に小緩み、東新も引際軟化し小一円安に終つた

角田から地場筋へ利喰ひ賣物續つて次第に下押し高値一服となつた▲新東もこのまゝ一本調子に昂騰の模樣を續けることは困難な模樣で取組も惡いこの際に決して甘い推は禁物である▲新紡株は米相の買に亘つてきた一般模樣で發賣利取騰として引續き好みが見える

[illegible]

砂糖

外電區々乍ら軟調

【清算】【大阪二十四日發本社特電】外電區々に寄付各限小高下アト賣物薄に底引けとなる

【現物】【大阪二十四日發本社特電】分蜜手持筋溶解を賣ず軟保合、精糖小口賣ボツボツ

大阪砂糖現物

【二十四日本社特電】

△分TAB	一〇、二〇
△精糖ST	一〇、三〇
MS	三、二〇
△耕地白糖A双	一〇、五〇
△再製三温OBB	九、〇〇
△黑糖現物	九、〇〇

大阪重要商品

（二十四日本社特電）

神戶ゴム現物	五八〇厘
木棉文印現物	六〇五厘
モスB二現物	四六八厘
人絹鐘平地	九一〇〇円
人絹帝人C	八二〇〇円
絹紡絲三銘	八三〇〇円
ネル九〇年地	三七〇〇円
澱粉新現物	七〇〇錢
鉛船來物	五一〇錢
電氣銅現（水開合）	二六〇〇円
銑鐵一分	二六五〇円
鋼板一浦	七五〇錢
平板	一一〇錢
浪板亞鉛引	九五〇錢
押發油	六五〇錢
木材米松大角	一〇五〇円
曹達灰（內國）	一一〇五錢
毛糸ZC	二一〇〇円
北海小豆新三	一一六〇錢
豆粕百斤	三三〇錢
硫安目錄十貫匁	五五〇錢
硫安バラ油渡	三七〇錢
過燐酸十五％十貫匁	九三〇錢

大連特產前場況

【大連廿四日發】歐洲保合、內地不味期米暴落に特產各品とも低落した大豆は休日控へに買氣薄らす現物に積出筋の少量買ひ定期は商マバラの買が出たが邦商の手仕舞急ぎと奧地筋の賣恐ひに弱落豆粕は邦商の定期賣物活發に對し華商問屋筋の買進みに押され安い豆油は邦商外商の現物買ひ活發で商內相當あつた

島內商況

期米慘落に蓬萊追隨安

正市台北

◇前場▲一期蓬萊米　昨後場小甘き氣先瞬風の進路も懸念されてゐるが時局小康と內地順氣甲分なく今朝各地期米安を入れて下押し當限十一円十八錢と十二丁安に甫まり七錢あつて十八錢と止め、十五車中限十一円十七錢と十三丁安に甫まりアト四錢、五錢を採み合ひ三錢あつて十四錢と止め一〇六車先限十一円十五錢と十六丁安に甫まり十三錢と止め七十車▲一期丸糯米出來不申

◇前場▲一期蓬萊米　前場閑落の氣先依然期米の不冴えを眺めて一段と下押し當限十一円十七錢買、八錢ヤリで出來不申中限十一円十七錢と三丁高に甫まつたが期米の止め安を入れて十錢と押し十一錢と止め一四八車先限十一円十二錢と二丁安に甫まり十一錢と止め七十車▲一期丸糯米　依然氣乘薄く出來不申

正市跡氣配

後場休會乍ら期米前止の暴落を眺めて場外の氣配は軟化し蓬萊當中先各限共十一円九錢の見當である

臺米現物相場

一期在來米	九、一五	一〇安
北部一期蓬萊米	一一、〇九	一六安
中部一期蓬萊米	一一、一二	一七安
南部一期蓬萊米	一〇、八八	二三安

臺中米價（二十四日）

蓬萊米一期	一一円一〇錢
出來高蓬萊米一期	二八、七七二袋

臺北糖粉雜穀

分蜜糖	一〇、三〇
耕地白双	一〇、〇〇
同　車糖	一三、五〇
赤糖	一二、三〇
麥粉　三羊印	四八四
仁王印	四七七
白百合印	四七六
雪印	四六八
赤鶴印	四七二
片栗粉	七九〇

臺北肥料相場

現物並陸倉渡

大豆油粕（一〇一）	二円六〇錢
內地硫安	一円九〇錢
過燐酸（七貫五百匁）	一円五二錢
同（七貫五百入一九％）	一円六四錢
二期硫酸加里（四八％）	一五円五〇錢

頭腦の疲勞恢復藥

ノーシン

夏のオフィスに於ける午後三時の倦怠！
ノーシンを活用する時

朝からやれ記帳だ、計算だと忙がしさに追れ、盛を過ぎ午後三時近くになると誰でも、頭腦が疲れて、朦朧とし、氣分が倦く欠伸ばかり出る。時には頭がガン／＼したり、ヅキ／＼と痛んだりして到底午前中の樣に良い考へも頑張りも出來ません。

こんな時こそスグにノーシンを服んで下さい。忘れた樣に今迄の頭の疲れや痛みが消え失せて、明朗なハツキリとした頭腦で再び愉快に面白く仕事が續けられます

ノーシンの優れた點は

唯だ痛みを速かに止めるだけでなく、同時に頭腦の疲れを恢復して、朦朧とした重い頭をハツキリさせる獨特の藥効を併せ持つてゐる事です。而も常用すれば神經の榮養をよくし、心臟を强補する隱れた効果がありますから、日日頭腦を酷使する現代人の必需藥として好評です。

主効　頭腦疲勞・頭內朦朧　心氣倦怠・精神憂鬱　頭痛・頭重　めまひ・船車の酔

三十錢・五十錢
一圓・二圓
全國の藥店にあり

發賣元　荒川長太郎合名會社